

# 教 育 総 務 課

## ○ 総務係関係

### 1 教育委員会の構成

職 名	氏 名	任 期	備 考
教 育 長	北村 陽	平成 28 年 4 月 1 日 ～平成 31 年 3 月 31 日	
教 育 長 職務代理人	松田 丈輔	平成 26 年 12 月 25 日 ～平成 30 年 12 月 24 日	教育長職務代理人就任 平成 29 年 12 月 23 日
委 員	田口 昇	平成 27 年 12 月 23 日 ～平成 31 年 12 月 22 日	
委 員	山田やす子	平成 28 年 11 月 1 日 ～平成 32 年 10 月 31 日	
委 員	中西 康裕	平成 28 年 12 月 23 日 ～平成 32 年 12 月 22 日	
委 員	鍋島 健二	平成 29 年 12 月 23 日 ～平成 33 年 12 月 22 日	

### 2 教育委員会の会議

#### (1) 委員会開催状況

開 会 日 数		委員出席日数	議案及び 協議件数	処 理 状 況	
				可 決	否 決
委 員 会	10日	10日	49件	49件	0件
協 議 会	12	12	45	—	—

#### (2) 委員会審議事項

##### 第1回 (29. 4. 24)

- ・ 学校運営協議会委員の任命について

##### 第2回 (29. 5. 24)

- ・ 伊勢市体育施設条例の一部改正について
- ・ 伊勢市奨学生選考委員会委員の委嘱又は任命について
- ・ 伊勢市社会教育委員の辞任の承認及び補欠委員の委嘱について
- ・ 図書館協議会委員の任命について
- ・ スポーツ推進審議会委員の任命について
- ・ 平成29年度教育関係補正予算（第1号）について

##### 第3回 (29. 6. 22)

- ・ 伊勢市附属機関条例の一部改正について

- ・伊勢市御薊B & G海洋センター条例施行規則の一部改正について
- ・平成29年度「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価」報告書について
- ・豊浜・北浜統合中学校（仮称）建設工事（校舎 建築工事）の請負契約について
- ・豊浜・北浜統合中学校（仮称）建設工事（屋内運動場 建築工事）の請負契約について
- ・豊浜・北浜統合中学校（仮称）建設工事（電気設備工事）の請負契約について
- ・豊浜・北浜統合中学校（仮称）建設工事（機械設備工事）の請負契約について

第4回（29. 7. 20）

- ・伊勢市体育施設条例施行規則の一部改正について
- ・伊勢市体育施設指定管理者選定委員会規則の制定について
- ・伊勢市教育用コンピュータ調査委員会規則の制定について
- ・平成30年度使用小学校用「特別の教科 道徳」教科用図書の採択について
- ・奨学生の決定について

持ち回り（29. 7. 24）

- ・伊勢市体育施設指定管理者選定委員会委員の任命について

第5回（29. 8. 21）

- ・伊勢市文化財保護審議会臨時委員の委嘱について

第6回（29. 9. 20）

- ・伊勢市青少年問題協議会委員の委嘱又は任命について

第7回（29. 10. 20）

協議会のみ

第8回（29. 11. 24）

- ・平成29年度教育関係補正予算（第5号）について
- ・伊勢市小俣総合体育館及び伊勢市大仏山公園スポーツセンターの指定管理者の指定について
- ・伊勢市北浜スポーツグラウンドの指定管理者の指定について
- ・図書館協議会委員の任命について

持ち回り（29. 11. 28）

- ・平成30年度伊勢市立小中学校教職員人事異動方針案について

第9回（29. 12. 20）

協議会のみ

第10回（30. 1. 31）

- ・平成30年度学校業務員、給食調理士及び幼稚園教諭の人事異動方針について
- ・伊勢市青少年問題協議会委員の解嘱及び委嘱について

第11回（30. 2. 15）

- ・平成30年度教育関係予算について
- ・平成29年度教育関係補正予算（第8号）について

- ・伊勢市奨学金支給条例の一部改正について
- ・伊勢市体育施設条例の一部改正について
- ・伊勢市立学校施設の開放に関する条例の一部改正について
- ・伊勢市観光文化会館条例及び伊勢市附属機関条例の一部改正について
- ・伊勢市文化財保護条例の一部改正について

第12回（30.3.20）

- ・平成30年度伊勢市幼稚園・小中学校教育方針について
- ・伊勢市いじめ問題対策委員会委員の委嘱について
- ・伊勢市文化財保護審議会委員の委嘱について
- ・第3次伊勢市子ども読書活動推進計画について
- ・伊勢市教育委員会傍聴規則の一部改正について
- ・伊勢市教育委員会事務委任規則の一部改正について
- ・伊勢市教育委員会事務局等处務規則の一部改正について
- ・語学指導等を行う外国青年の勤務条件等に関する規則の一部改正について
- ・伊勢市教育委員会事務決裁規程の一部改正について

持ち回り（30.3.23）

- ・職員の人事異動について
- ・職員の任免に関する教育委員会の意見の聴取について

持ち回り（30.3.26）

- ・伊勢市奨学金支給条例施行規則の一部改正について

持ち回り（30.3.31）

- ・伊勢市立幼稚園規則の一部改正について

### 3 通学安全対策事業

（1）遠距離通学児童生徒の通学上の安全と利便を確保するため事業を行った。

ア 高麗広地区（宇治今在家町）：教育研究所不登校対策事業とあわせ、市のマイクロバスを送迎用として利用。

高麗広～進修小学校～五十鈴中学校 29年度利用者数 小学生1名 中学生2名

イ 横輪・矢持地区：沼木地区自主運行バスを送迎用として利用

横輪・矢持～上野小学校 29年度利用者数 2名

（2）主要地方道伊勢南島線を利用して通学する伊勢宮川中学校生徒、学校統合により遠距離通学となった旧沼木中学校区及び旧今一色小学校区から通学する児童生徒の通学上の安全と利便を確保するため事業を行った。

ア 伊勢宮川中学校

(ア) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
円座町地内 ほ か	伊勢市立伊勢宮川 中学校スクールタ クシー運行業務委 託	スクールバスが進 入できない地域(旧 沼木中学校区)の生 徒をスクールバス 乗り継ぎ場まで輸 送する	円 1,751,980 【契約単価】 片道1運行・ 1台・30分あた り 3,040 迎車料金 100	29. 4. 1	30. 3. 31
〃	伊勢市立伊勢宮川 中学校スクールタ クシー運行従事者 派遣業務		239,341	29. 4. 1	30. 3. 31
上野町 地内ほか	沼木地区自主運行 バス運行業務委託 (注)		1,467,774	29. 4. 1	30. 3. 31
津村町地内 ほ か	伊勢市立伊勢宮川 中学校スクールバ ス運行業務委託	スクールバス運行 業務	36,110,016 【契約単価】 片道1運行・ 1台あたり ①津村ルート 10,908 ②辻久留台 ルート 7,452 ③円座・上野 周回ルート 13,608	29. 4. 1	32. 3. 31
計	4件	—	39,569,111	—	—

(注) 交通政策課に執行委任

※合計は、各行の最上段を合算。

(イ) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
神菌町 地内	(注) 伊勢宮川中学校ス クールバス転回場 整備工事	砂利舗装工 253㎡	円 1,832,760	30. 1. 9	30. 3. 15

(注) 基盤整備課施行

イ 二見浦小学校

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町今一色 地内ほか	伊勢市立二見浦小学校 スクールバス運行業務 委託	スクールバス運 行業務	円 6,804,000 【契約単価】 片道1運行・ 1台あたり 8,100	29. 4. 1	32. 3. 31

二見町今一色 地 内	平成29年度旧今一色小 学校解錠等委託業務	旧今一色小学校 の解錠・施錠	円 241,841	29. 4. 10	30. 3. 31
計	2件	—	7,045,841	—	—

※合計は、各行の最上段を合算。

## ○ 管理係関係

### 1 小学校管理事業

小学校施設の維持管理に必要な自動火災報知機、エレベーター、遊具等の保守点検業務、受水槽及び高置水槽等の清掃業務、樹木の剪定業務のほか、施設の安全面、衛生面の機能充実及び施設機能の維持等の整備のため、次の事業を実施した。

#### (1) 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
小俣町元町 地 内	(注) 小俣小学校プール 改修工事設計業務 委託	設計業務 一式	円 3,726,000 【契約額】 3,726,000 [平成28年度] 0 [平成29年度] 3,726,000	29. 2. 3	29. 5. 2

(注) 建築住宅課施行、平成28年度から繰越

#### (2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
久世戸町 地 内	(注1) 修道小学校防球ネッ ト設置工事	防球ネット設置 25m	円 8,088,120	29. 7. 7	29. 8. 31
岡本1丁目 地 内	明倫小学校給食室床 塗装改修工事	塗装改修 一式	1,188,000	29. 7. 12	29. 8. 10
一志町 地 内	厚生小学校給食室床 塗装改修工事	塗装改修 一式	1,252,800	29. 7. 20	29. 8. 10
二俣1丁目 地 内	(注2) 中島小学校特別教室 棟屋上防水改修工事	防水改修 一式	7,007,040	29. 7. 21	29. 9. 14
上地町 地 内	城田小学校4階防水 改修工事	防水改修 一式	1,104,840	29. 9. 5	29. 11. 10
小俣町明野 地 内	明野小学校2階普通 教室空調機設置工事	空調機設置工事 一式	1,296,000	29. 9. 22	29. 10. 20
小俣町元町 地 内	(注3) 小俣小学校プール改 修工事	低学年プール改築 一式	16,000,000 【契約額】 57,537,000 [平成29年度] 16,000,000 [平成30年度] 41,537,000	29. 9. 22	30. 5. 10

御菌町長屋 地内ほか	(注2) 御菌小学校ほか高圧 受変電設備改修工事	高圧受電設備改修 一式	円 3,966,840	29.11.24	30.2.21
二見町荘 地内	(注2) 二見浦小学校屋内運 動場防水改修工事	防水改修 一式	9,859,320	29.12.8	30.3.5
上地町 地内	城田小学校屋内運動 場床改修工事	床塗装改修 一式	1,154,520	29.12.18	30.1.9
船江2丁目 地内	有緝小学校2階多目 的便所改修工事	2階多目的便所 改修 一式	1,166,400	30.1.18	30.3.2
御菌町長屋 地内	御菌小学校特別支援 児童受入改修工事	建築改修工事 一式 電気設備工事 一式	1,242,000	30.2.9	30.3.15
計	12件	—	53,325,880	—	—

(注1) 都市計画課施行

(注2) 建築住宅課施行

(注3) 建築住宅課施行、平成30年度へ一部繰越

※合計は、各行の最上段を合算。

・なお、上記掲載のほか100万円未満の修繕及び工事を293件実施した。

## 2 明野小学校特別教室棟増築事業

児童数の増加により、普通教室に不足が見込まれるため、新たに特別教室棟を増築するための設計業務を委託し、既存校舎の特別教室を普通教室へ改修した。

### (1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
小俣町明野 地内	(注) 明野小学校特別教 室棟増築工事設計 業務委託	設計業務 一式	円 21,835,440	29.6.30	30.2.2

(注) 建築住宅課施行

### (2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
小俣町明野 地内	(注) 明野小学校コン ピューター室改修 工事	建築改修工事 一式 電気設備改修工事 一式 機械設備改修工事 一式	円 11,976,120	30.1.4	30.3.15

(注) 建築住宅課施行

## 3 中学校管理事業

中学校施設の維持管理に必要な自動火災報知機、エレベーター、遊具等の保守点検業務、受水槽及び高置水槽等の清掃業務、樹木の剪定業務のほか、施設の安全面、衛生面の機能充実及び施設機能の維持等の整備のため、次の事業を実施した。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
竹ヶ鼻町 地内	(注) 港中学校エレベーター設置ほか改修工事設計業務委託	設計業務 一式	円 2,541,240 【契約額】 2,541,240 [平成28年度] 0 [平成29年度] 2,541,240	29. 6. 23	29. 9. 20
〃	(注) 港中学校エレベーター設置ほか改修工事監理業務委託	監理業務 一式	1,069,200 【契約額】 1,069,200 [平成28年度] 0 [平成29年度] 1,069,200	29. 11. 7	30. 3. 26
計	2件	—	3,610,440	—	—

(注) 建築住宅課施行、平成28年度から繰越

※合計は、各行の最上段を合算。

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
小俣町相合 地内	(注1) 小俣中学校防球ネット設置工事	防球ネット設置 28m	円 7,808,400	29. 7. 7	29. 8. 28
二見町荘 地内	(注2) 二見中学校屋内運動場2階改修工事	建築改修工事 一式	4,671,000	29. 7. 21	29. 9. 1
栗野町 地内	(注2) 城田中学校プール解体工事	解体工事 一式	9,504,000	29. 9. 1	29. 11. 10
〃	城田中学校屋上防水ほか修繕工事	屋上防水修繕 一式 外壁修繕 一式	1,286,280	29. 9. 19	29. 11. 2
竹ヶ鼻町 地内	(注3) 港中学校エレベーター設置ほか改修工事	エレベーター設置 一式 便所改修 一式 その他(スロープ)改修 一式	42,648,120 【契約額】 42,648,120 [平成28年度] 0 [平成29年度] 42,648,120	29. 11. 6	30. 3. 15
栗野町 地内	(注1) 城田中学校グラウンド整備工事	グラウンド整備 802㎡ 防球フェンス設置 56m	14,284,080	29. 11. 24	30. 3. 15
二見町荘 地内	二見中学校屋内運動場軒先金物修繕工事	屋内運動場軒先金物修繕 一式	1,069,200	29. 12. 1	30. 1. 12

竹ヶ鼻町 地内	港中学校高圧受電 設備改修工事	高圧受電設備改修 一式	円 1,269,000	30. 1. 18	30. 3. 30
一之木 5丁目 地内	厚生中学校渡り廊 下改修工事	建築改修工事 一式	1,112,400	30. 2. 5	30. 3. 15
竹ヶ鼻町 地内	港中学校校舎手洗 い改修工事	手洗い改修 4か所	1,374,840	30. 2. 6	30. 3. 30
計	10件	—	85,027,320	—	—

(注1) 都市計画課施行

(注2) 建築住宅課施行

(注3) 建築住宅課施行、平成28年度から繰越

※合計は、各行の最上段を合算。

・なお、上記掲載のほか100万円未満の修繕及び工事を127件実施した。

#### 4 幼稚園管理事業

幼稚園施設の維持管理に必要な自動火災報知機、遊具等の保守点検業務、樹木の剪定業務のほか、施設の安全面、衛生面の機能充実及び施設機能の維持等のため、修繕工事を11件実施した。

#### 5 公立学校施設災害復旧事業

台風による大雨災害により被災した施設の機能回復を図るため、次の復旧事業を実施した。

##### (1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
栗野町 地内	城田中学校擁壁撤 去工事	擁壁撤去 一式	円 420,120	29. 10. 24	29. 10. 30
二俣4丁目 地内	伊勢宮川中学校テニ スコート復旧工事	テニスコート復旧 工事 一式	1,274,400	29. 11. 10	29. 12. 22
栗野町 地内	(注) 城田中学校擁壁復 旧工事	L型擁壁 29m 舗装工 70㎡	4,946,400	30. 1. 4	30. 3. 12
二俣4丁目 地内	(注) 伊勢宮川中学校第2 グラウンド復旧工事	グラウンド舗装工 1,250㎡ 排水工 23m 集水柵工 2基	5,586,840	30. 1. 26	30. 3. 27
計	4件	—	12,227,760	—	—

(注) 都市計画課施行



# 学 校 統 合 推 進 室

## 1 小中学校適正規模化・適正配置推進事業

### (1) 事業の目的

学校の小規模化による課題を解消し、本市の子どもたちが確かな学力を身に付け、豊かな人間性と健やかな体の育成といった「生きる力」を育むことができる、より望ましい教育環境の構築と、教育の質の充実を図ることを目的とする。

### (2) 説明会等の開催について

第1期に統合を予定している対象校のPTA本部役員、保護者、地域住民及び幼稚園・保育所の保護者等への説明会・個別説明等を実施した。

開催期間 平成29年4月2日～平成30年3月18日

開催回数 計58回

参加人数 延べ757人

地 区	学 校	実 施 回 数		
		P T A	自治会等	幼稚園・保育所
豊浜・北浜	豊浜中学校	0 (6) 回	回	回
	豊浜東小学校	3 (10)	14 (74)	4 (6)
	豊浜西小学校	3 (12)		
	北浜中学校	0 (7)	18 (89)	6 (8)
	北浜小学校	3 (8)		
	東大淀小学校	2 (6)		
宮川・沼木	旧宮川中学校	0 (7)	0 (3)	0 (3)
	早修小学校	0 (6)	0 (8)	
	中島小学校	0 (6)	2 (13)	
	佐八小学校	0 (10)	0 (16)	
	旧沼木中学校	0 (6)	0 (25)	
	上野小学校	0 (7)		
神社・大湊	神社小学校	0 (3)	3 (145)	0 (3)
	大湊小学校	0 (3)		
二見・今一色	旧二見小学校	0 (6)	0 (13)	0 (9)
	旧今一色小学校	0 (7)	0 (14)	
その他		0 (9)		
計		11 (119)	37 (400)	10 (29)
合 計		58 (548)		

※上記表の（ ）内の数字は平成22年度からの説明会等の累積回数

(3) 伊勢市立小中学校の管理運営に係る庁内調整会議の開催

事業推進に伴う課題や問題点、保護者及び地域住民からの要望・意見等について、関係各課による庁内調整会議を開催し、協議・調整を図った。

開催年月日	内 容	
29. 6. 9	第1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 庁内調整会議設置要綱の一部改正について</li> <li>・ 第1期統合対象校の進捗状況について</li> </ul>
29. 8. 16	第2回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1期統合対象校の進捗状況について</li> </ul>
30. 2. 1	第3回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 庁内調整会議設置要綱の一部改正について</li> <li>・ 第1期統合対象校の進捗状況について</li> <li>・ 統合校敷地の境界確定及び地目について</li> </ul>

(4) 伊勢市立小中学校統合準備会の開催

伊勢市立の小中学校の統合を円滑に推進するとともに、新しく設置される学校の開校に向けての準備を行うため、小中学校統合準備会を設置し会議を開催した。

ア 豊浜中学校・北浜中学校統合準備会

開催年月日	内 容	
29. 6. 30	第19回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ これまでの経過について</li> <li>・ 学校統合準備会の説明</li> <li>・ 学校統合準備会の運営方法について</li> <li>・ 校歌・校章について</li> </ul>
29. 9. 4	第20回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校章について</li> </ul>
29. 11. 15	第21回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校歌・校章について</li> </ul>
30. 1. 18	第22回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校歌・校章について</li> </ul>
30. 3. 5	第23回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校歌・校章について</li> </ul>

イ 神社小学校・大湊小学校統合準備会

開催年月日	内 容	
29. 5. 11	第12回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ これまでの経過について</li> <li>・ 学校統合準備会の説明</li> <li>・ 学校統合準備会の運営方法について</li> <li>・ 進捗状況について</li> </ul>
29. 10. 4	第13回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校名について</li> </ul>
30. 3. 8	第14回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校歌・校章について</li> </ul>

(5) 統合校の開校

平成29年4月開校に伴い、宮川中学校・沼木中学校統合校である伊勢宮川中学校と二見小学校・今一色小学校統合校である二見浦小学校の開校式を行った。

開催年月日	式 名	場 所
29. 4. 6	二見浦小学校開校式	二見浦小学校体育館
29. 4. 10	伊勢宮川中学校開校式	伊勢宮川中学校体育館

2 神社小学校・大湊小学校統合校整備事業

神社小学校及び大湊小学校の統合校整備のため、次の事業を実施した。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
大湊町地内	神社・大湊統合小学校(仮称)整備に伴う造成等設計業務委託(注1)、(注3)	造成等基本設計一式 造成等詳細設計一式	円 34,508,480 【契約額】 38,508,480 [平成28年度] 4,000,000 [平成29年度] 34,508,480	28.11.11	30.1.31
〃	神社・大湊統合小学校(仮称)建設工事設計業務委託(注2)、(注3)	設計業務一式	81,050,760 【契約額】 81,050,760 [平成28年度] 0 [平成29年度] 81,050,760	28.12.9	30.3.20
計	2件	—	115,559,240	—	—

(注1) 基盤整備課施行

(注2) 建築住宅課施行

(注3) 平成28年度・29年度継続費

※合計は、各行の最上段を合算。

(2) 用地取得関係

場所	用途	地権者数	筆数	面積	金額
大湊町地内	学校用地	(注) 名 19	筆 22	m <sup>2</sup> 24,659.79	円 288,335,040

(注) 延べ人数

(3) 補償関係

場所	用途	補償人数	補償項目	金額
大湊町地内	学校用地	(注) 名 1	工作物ほか	円 1,630,657

(注) 延べ人数

### 3 豊浜中学校・北浜中学校統合校整備事業

豊浜中学校及び北浜中学校の統合校整備のため、次の事業を実施した。

#### (1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
植山町 地内	豊浜・北浜統合中学校 (仮称) 建設工事監理業 務委託(重点) (注1)、(注2)	監理業務(重点) 一式	円 13,471,200 【契約額】 45,360,000 [平成29年度] 13,471,200 [平成30年度] 31,888,800	29. 7. 14	30. 12. 28
〃	豊浜・北浜統合中学校 (仮称) 建設工事監理業 務委託(一般) (注1)、(注2)	監理業務(一般) 一式	4,082,400 【契約額】 13,747,320 [平成29年度] 4,082,400 [平成30年度] 9,664,920	29. 7. 14	30. 12. 28
計	2件	—	17,553,600	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 平成29年度・30年度継続費

※合計は、各行の最上段を合算。

#### (2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
植山町 地内	豊浜・北浜統合中 学校(仮称) 建設 工事(校舎 建築 工事) (注1)、(注2)	校舎 鉄筋コンクリート造 3階建 1棟 延べ面積 7,881.24m <sup>2</sup> 外部倉庫 コンクリートブロック造 平屋建 1棟 延べ面積 98.26m <sup>2</sup> 建築工事 一式	円 273,000,000 【契約額】 2,068,200,000 [平成29年度] 273,000,000 [平成30年度] 1,795,200,000	29. 7. 12	30. 12. 28
〃	豊浜・北浜統合中 学校(仮称) 建設 工事(屋内運動場 建築工事) (注1)、(注2)	屋内運動場 鉄筋コンクリート造 2階建 1棟 延べ面積 1,617.56m <sup>2</sup> 建築工事 一式	89,380,000 【契約額】 677,160,000 [平成29年度] 89,380,000 [平成30年度] 587,780,000	29. 7. 12	30. 12. 28

植山町 地内	豊浜・北浜統合中 学校（仮称）建設 工事（電気設備工 事） （注1）、（注2）	電気設備工事 一式	円 47,170,000 【契約額】 357,404,400 [平成29年度] 47,170,000 [平成30年度] 310,234,400	29. 7. 12	30. 12. 28
〃	豊浜・北浜統合中 学校（仮称）建設 工事（機械設備工 事） （注1）、（注2）	機械設備工事 一式	円 46,040,000 【契約額】 348,840,000 [平成29年度] 46,040,000 [平成30年度] 302,800,000	29. 7. 12	30. 12. 28
計	4件	—	455,590,000	—	—

（注1）建築住宅課施行

（注2）平成29年度・30年度継続費

※合計は、各行の最上段を合算。

#### 4 宮川中学校・沼木中学校統合校整備事業

宮川中学校及び沼木中学校の統合校整備のため、次の事業を実施した。

##### （1）委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
二俣4丁目 地内	宮川・沼木統合中学校 （伊勢宮川中学校）建 設工事（グラウンド等 整備工事）重点監理業 務委託（注）	監理業務 一式	円 4,104,000	29. 5. 19	29. 10. 26

（注）建築住宅課施行

##### （2）工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二俣4丁目 地内	宮川・沼木統合中学校 （伊勢宮川中学校）建 設工事（グラウンド等 整備工事）（注）	グラウンド等整備工事 一式	円 93,139,200	29. 5. 19	29. 10. 16

（注）建築住宅課施行

(3) 賃借関係

施行場所	賃借名	賃借概要	金額	着手	完了
二俣4丁目 地内	伊勢市立宮川中学校 仮設校舎賃借 (注1)	仮設校舎賃借 一式	円 28,080,000 【契約額】 223,125,840 [平成26年度] 140,613,840 [平成27年度] 27,216,000 [平成28年度] 27,216,000 [平成29年度] 28,080,000	26.10.1	29.5.31
〃	伊勢市立宮川中学校 仮設体育館賃借 (注2)	仮設体育館賃借 一式	21,643,200 【契約額】 85,320,000 [平成27年度] 60,825,600 [平成28年度] 2,851,200 [平成29年度] 21,643,200	27.5.20	29.5.31
計	2件	—	49,723,200	—	—

(注1) 債務負担行為 平成27年度～平成29年度

(注2) 債務負担行為 平成28年度～平成29年度

※合計は、各行の最上段を合算。

# 学 校 教 育 課

## ○ 学校教育関係

### 1 児童生徒数及び学級数（平成29年5月1日現在）

児童生徒数においては、小学校で6,398人(前年比-69人)、中学校で3,317人(前年比-112人)、学級数においては、小学校で289学級(前年比-9学級)、中学校で126学級(前年比-7学級)であった。

小学校児童数の最多は小俣小の767人で、最少は上野小の61人であり、学級数の最多は小俣小の29学級、最少は上野小の5学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は9校、19学級以上は4校、11学級以下は10校であった。

中学校生徒数の最多は小俣中の594人で、最少は豊浜中の127人であり、学級数の最多は小俣中の20学級で最少は豊浜中・北浜中・城田中の7学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は2校、19学級以上は1校、11学級以下は8校であった。

#### (1) 小学校

平成29年5月1日現在

区分 学校名	児 童 数	学 級 数			区分 学校名	児 童 数	学 級 数		
		通 常	特別支援	計			通 常	特別支援	計
進 修	人 146	学級 6	学級 1	学級 7	四 郷	人 120	学級 6	学級 2	学級 8
修 道	344	13	2	15	豊浜東	85	6	1	7
有 緝	550	18	1	19	豊浜西	146	6	1	7
早 修	97	6	-	6	北 浜	136	6	1	7
中 島	249	11	1	12	東大淀	104	6	2	8
明 倫	353	13	2	15	城 田	355	12	3	15
厚 生	319	12	2	14	上 野	61	5	-	5
神 社	288	12	3	15	小 俣	767	26	3	29
大 湊	95	6	1	7	明 野	597	21	3	24
佐 八	80	6	-	6	御 蘭	446	15	3	18
宮 山	252	11	1	12	二見浦	462	16	3	19
浜 郷	346	13	1	14	計	6,398	252	37	289

#### (2) 中学校

平成29年5月1日現在

区分 学校名	生 徒 数	学 級 数		
		通 常	特別支援	計
倉田山	人 481	学級 15	学級 2	学級 17
厚 生	386	12	2	14
港	295	10	1	11
豊 浜	127	6	1	7
北 浜	135	6	1	7
城 田	178	6	1	7

五十鈴	人 314	学級 10	学級 1	学級 11
二見	280	9	2	11
小俣	594	18	2	20
御薊	243	8	2	10
伊勢宮川	284	9	2	11
計	3,317	109	17	126

(3) 幼稚園

平成29年5月1日現在

区分 幼稚園名	3歳児	4歳児	5歳児	計
神社	人 —	人 10	人 4	人 14
小俣	40	48	52	140
明野	16	24	21	61
計	56	82	77	215

※沼木幼稚園は平成16年度から休園 ※早修幼稚園は平成18年度から休園

※豊浜西幼稚園、豊浜東幼稚園は平成20年度から休園 ※北浜幼稚園は平成25年度から休園

※四郷幼稚園は平成23年度からあさま保育所と一体化し、しごうこども園となった

※城田幼稚園は平成29年度から休園

2 学校の指定

「伊勢市立の小学校及び中学校の就学すべき学校の指定に関する規則」に基づき、入学する小学校、中学校を指定した。

(1) 就学指定校変更許可基準

地理的条件・留守家庭・住居建築中・転居予定・途中転居・健康上の理由・教育上の配慮・特殊事情

(2) 児童・生徒の異動（平成30年3月31日現在）

区分	平成29年4月 入学	平成30年3月 卒業	途中転入等	途中転出等
小学校	人 1,031	人 1,071	人 95	人 96
中学校	1,058	1,127	15	9

3 教職員数（平成29年5月1日現在）

教員（基準+加配）は小学校339人、中学校は207人

小学校に合計24人で228時間分、中学校に合計14人で112時間分の非常勤講師が県から配置され、新規採用教員の校内指導、少人数指導などに活用した。

市雇用で特別支援学級や通常学級の学習支援員として小学校に49.5人、中学校に14.5人を配置し、個に応じたきめ細かな教育体制づくりを推進した。

スクールカウンセラーは、県から全小中学校に配置されるとともに、市雇用で小俣中、厚生中に1人を配置し、児童生徒・教職員及び保護者のカウンセリングを行った。



## (1) 小学校教職員数

区分 学校名	県費負担教職員						市費負担職員			計
	校長	教頭	教諭	養護 教諭	栄教 学栄	事務 職員	業務員	給食 調理	学習 支援員	
進修	人 1	人 1	人 11	人 1	人 —	人 1	人 1	人 3	人 1	人 20
修道	1	1	18	1	—	1	1	5	3	31
有緝	1	1	22	1	1	1	1	7	4.5	39.5
早修	1	1	7	1	—	1	1	3	0	15
中島	1	1	13	1	1	1	1	4	2.5	25.5
明倫	1	1	20	1	1	1	1	5	3	34
厚生	1	1	16	1	1	1	1	6	2	30
神社	1	1	18	1	—	1	1	6	3	32
大湊	1	1	9	1	—	1	1	3	2	19
佐八	1	1	7	1	—	1	1	2	1	15
宮山	1	1	13	1	—	1	1	5	2	25
浜郷	1	1	16	1	—	1	1	5	2	28
四郷	1	1	10	1	—	1	1	4	2	21
豊浜東	1	1	8	1	—	1	1	2	1	16
豊浜西	1	1	9	1	—	1	1	3	1	18
北浜	1	1	8	1	—	1	1	3	1	17
東大淀	1	1	9	1	—	1	1	3	1	18
城田	1	1	18	1	1	1	1	5	2	31
上野	1	1	5	1	—	1	1	2	—	12
小俣	1	2	32	1	1	2	1	8	5	53
明野	1	1	27	1	1	1	1	7	4.5	44.5
御蘭	1	1	21	1	1	1	1	5	3	35
二見浦	1	1	22	1	1	1	1	4	3	35
計	23	24	339	23	9	24	23	100	49.5	614.5

## (2) 中学校教職員数

区分 学校名	県費負担教職員						市費負担職員			計
	校長	教頭	教諭	養護 教諭	栄教 学栄	事務 職員	業務員	給食 調理	学習 支援員	
倉田山	人 1	人 1	人 30	人 1	人 —	人 1	人 1	人 —	人 1	人 36
厚生	1	1	22	1	1	1	1	—	2	30
港	1	1	19	1	1	1	1	—	2	27
豊浜	1	1	10	1	—	1	1	—	—	15
北浜	1	1	11	1	—	1	1	—	—	16
城田	1	1	11	1	—	1	1	—	1	17
五十鈴	1	1	18	1	—	1	1	—	2	25
二見	1	1	18	1	—	1	1	—	1	24
小俣	1	1	33	1	—	2	1	—	2.5	41.5
御蘭	1	1	16	1	—	1	1	—	1	22
伊勢宮川	1	1	19	1	—	1	1	—	2	26
計	11	11	207	11	2	12	11	0	14.5	279.5

(3) 幼稚園教職員数

幼稚園	区分	園長	教諭	業務員	幼稚園支援員	計
神社		1人	2人	—人	2人	5人
小俣		1	12	1	4	18
明野		1	4	1	3	9
計		3	18	2	9	32

4 学校行事の概要（平成29年度）

儀式的行事、学芸的行事、健康安全・体育的行事、遠足・集団宿泊的行事、勤労生産・奉仕的行事などを行い、学校生活に秩序と変化を与え、集団への所属感を深め、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行った。

実施月日	行 事	実施月日	行 事
4. 6, 7, 8, 10, 11	小中学校入学式	10. 4	小学生演劇鑑賞会
4. 6, 7, 10	小中学校始業式	10. 6～15	前期終業式
4. 10	幼稚園入園式	10. 7	伊勢まつり連合鼓笛、吹奏楽
4. 19～4. 28	中学校修学旅行 11校(2泊3日)	10. 7～16	後期始業式
4月下旬～5月下旬	小学校遠足・社会見学(1日)	10. 28, 29, 11. 3	中学校文化祭
5. 11～6. 2	小学校修学旅行 15校(1泊2日)	10. 28, 11. 4, 11	小学校文化祭
5. 27, 9. 7, 9	中学校運動会	11. 14	中学校音楽演劇発表会
5. 27, 9. 18, 24, 30	小学校運動会	12. 2, 3	教育美術展
6月下旬～7月中旬	学校水泳	3. 9	中学校卒業式
9. 9, 10	科学創作展	3. 16	小学校卒業式
9. 21～11. 17	小学校修学旅行 8校(1泊2日)	3. 16～23	小中学校修了式
9月中旬～11月中旬	小学校遠足・社会見学(1日)	3. 20	幼稚園卒園式

5 主な事業

(1) 学校教育支援事業

地域人材や学生を、学習支援員・教育支援ボランティア・学校安全ボランティアとして活用することで、学習環境の整備に努め、個に応じたきめ細かな支援や指導を行い、特別支援教育の充実や確かな学力の定着、安全で安心な教育環境づくりに取り組むことができた。

ア 特別支援教育の充実のため、特別支援学級や通常学級に在籍する児童生徒の生活面や学習面の支援を行う学習支援員や教育支援ボランティアを配置した。

イ 教育支援ボランティアを配置し、児童生徒の学習支援や図書館運営、部活動などの支援を行い、教育活動の充実を図った。

ウ 地域人材等を学校安全ボランティアとして登録し、通学路等の見守りを行い、幼児児童

生徒の安全確保を図った。

#### 配置及び活動状況

学習支援員（平成30年3月31日現在）

小学校21校 53人 うち1人複数校勤務

中学校9校 18人 うち1人複数校勤務

教育支援・学校安全ボランティア

登録者数（平成30年3月31日現在）

・教育支援 161人

・学校安全 666人（小学校23校、中学校1校：各校区で随時活動）

教育支援ボランティア活動数（平成30年3月31日現在）

・活動人数 145人（学習支援111人、学校図書館支援6人、部活動支援6人、  
保育活動補助15人、日本語支援4人、心の支援1人、その他2人）

・活動回数 3,861回（平成29年4月～平成30年3月）

他に皇學館大学生等の大学生も活動。

#### (2) 子どもたちとつくる「やさしいまち伊勢市」支援事業

自然や環境、伝統文化、福祉やボランティア等に関する体験学習など、創意工夫を生かした学習活動を通して、児童生徒が「やさしいまち伊勢市」のまちづくりについて考え、気づき、行動する取組を支援した。

また、幼稚園において地域の人とのふれあいを通じた体験を行うことで、地域のよさや愛着を感じることができるよう支援した。

##### ア 「やさしいまち伊勢市発見大賞」の実施

ユニバーサルデザインの部、発見・体験エピソード作文の部、俳句・短歌の部の3部門に分けて市立小中学生を対象に、作品を募集したところ、983点の応募作品があった。入選作品は市内施設で巡回展示をしたり、伊勢市のホームページで紹介したりした。

イ 事業推進校（小学校11校、中学校4校、幼稚園1園）において高齢者や障がいのある人の疑似体験を実施し、高齢者や障がいのある人への理解や共感につなげる活動が進められた。また、地域と連携して、自然や環境についての調べ学習や、伝統文化などに関する体験学習を行った。推進校の取組の一部は、伊勢市のホームページでも紹介した。

授業のユニバーサル化推進事業では、小学校1校、中学校1校が、だれもがわかりやすい授業、過ごしやすい学校を目指し、研修の実践や環境面での改善などに取り組んだ。

##### ウ 「子ども未来会議」の実施

誰もが安心して暮らせる伊勢市のまちづくりについて、また、子どもたちが考える未来の伊勢市について、小中学校の代表児童生徒が意見交流を行った。

##### エ 赤ちゃんとのふれあい体験等を通したいのちの学習

市立4中学校で、明照浄済会と連携したいのちの学習のプログラムを実施した。その他

中学校においても、学校独自に講師を招聘して、いのちの学習を進めていった。

### (3) 未来へチャレンジ！職場体験推進事業

キャリア教育の一環として、自分の将来の生き方や進路を模索し始める中学2年生を対象に、学校、家庭、地域社会が一丸となって地域ぐるみで職場体験活動を組織し実施することで生徒の個性の慎重、望ましい職業観、ひいては「生きる力」をはぐくむとともに、地域社会にあっては、生徒の体験先を発掘・紹介したり、直接生徒を指導したりすることで、「地域の子どもは地域で育てる」という気運を高めた。

市立中学校で3日間の職場体験学習を実施した。

平成29年度実施校の職場体験施設数・生徒数

学 校 名	施設数	生徒数	学 校 名	施設数	生徒数	学 校 名	施設数	生徒数
倉田山	49	146	北浜	16	43	小俣	67	213
厚生	41	139	城田	16	54	御菌	27	71
港	39	105	五十鈴	35	108	伊勢宮川	36	99
豊浜	16	49	二見	21	82			
計							延363	1,109

### (4) 学力向上推進事業

学習指導要領に対応した学力の向上を図ることを目的として、目標基準準拠検査(CRT)を市立全小中学校で実施し、検査結果から児童生徒の学習到達度を明らかにし指導に生かすとともに、教育課程一般に係る実践的研究を展開した。

目標基準準拠検査は、小学校2・3年生を対象に国語・算数、小学校4・5・6年生を対象に国語・社会・算数・理科、中学校1年生を対象に国語・社会・数学・理科、中学校2年生を対象に国語・社会・数学・理科・英語を実施し、結果を分析し、指導に生かした。

教育課程一般に係る実践的研究においては、小学校4校・中学校1校の研究指定校を核に研究を行った。研究指定校においては、大学等から講師を招聘し研究を行い、市内の教職員に対して公開研究会を行った。研究内容は下表のとおりであった。

学 校 名	研 究 内 容
修道小学校	教育課程一般(算数)の実践研究
厚生小学校	教育課程一般(国語)の実践研究
明倫小学校	教育課程一般(国語)の実践研究
浜郷小学校	教育課程一般(算数)の実践研究
五十鈴中学校	教育課程一般(数学・理科)の実践研究

### (5) 広島平和記念式典への参加

非核・平和推進事業の一環として、市立各中学校代表22名及び教諭2名、指導主事2名を平成29年8月6日に広島市で開催された平和記念式典に派遣した。生徒は戦争の悲惨さと核兵器の廃絶を実現することの大切さとともに、平和の尊さを学んだ。

各中学校では、平和記念公園に献納する千羽鶴を折ったり、参加生徒による報告会を実施したりして、全校で平和学習に取り組んだ。

平成29年8月12日に、「ハートプラザみその」において、市民参加の下、報告会を実施し、ケーブルテレビで活動報告を放映した。また、参加生徒の作文集を広報いせ及びホームページに掲載したり、今年度の生徒参加の様子を移動パネル展示で紹介したりするなど、広く市民に平和の尊さを伝えた。

#### (6) いじめ防止対策推進事業

ア いじめ防止等に資する対策を総合的かつ効果的に進めるため、各学校に平成27年10月1日に策定した「伊勢市いじめ防止基本方針」の周知を図った。

また、伊勢市のいじめ問題対策を充実させていくこと、市内の関係機関団体の連携を図っていくこと、重大事態への対処の体制を充実させていくために、各校に「伊勢市いじめ防止対策推進法施行条例」の周知を図り、「伊勢市いじめ問題連絡協議会」「伊勢市いじめ問題対策委員会」を設置して、いじめの未然防止と早期発見、いじめが起きた際の対処を迅速に行えるようにした。

- ・いじめ問題連絡協議会 2回開催  
(第1回：平成29年6月23日、第2回：平成30年2月21日)
- ・いじめ問題対策委員会 2回開催  
(第1回：平成29年8月29日、第2回：平成30年2月23日)

イ 国立教育政策研究所より委嘱を受けた「魅力ある学校づくり調査研究事業」の趣旨を踏まえ、伊勢市における新規不登校児童生徒の抑制へ向けた未然防止・初期対応の取組への理解を深め、推進することを目的とし、平成29年度は、倉田山中学校区で実施した。

#### (7) エンジョイイングリッシュ事業

ア 小学生ちよこっと英語体験

小学校において、次期学習指導要領でも求められている、外国語によるコミュニケーション能力の素地や基礎を養うために、ALT（外国語指導助手）との交流を楽しむことができる活動を、夏季休業中に行った。

期 日	時 間	場 所	内 容	参加人数
29. 8. 18	13:30~16:00	いせトピア	プラバン作り	23人(欠席1人)
29. 8. 22	13:30~16:00	御菌公民館	プラバン作り	18人
29. 8. 24	10:00~15:30	いせトピア	カレー作り	22人(欠席2人)

イ 中学生英語スピーチコンテスト

日々の授業における成果を発表する場の1つとしてスピーチコンテストを開催した。

- 【日時】平成29年8月3日 13:00~
- 【場所】ハートプラザみその 多目的ホール
- 【参加者】市内公立中学校代表生徒20名

スピーチは、Dream, My favorite, For a Safer Worldの中から選んだテーマで、2~3分の暗誦をし、4名が入賞した。(最優秀賞1名、優秀賞2名、ULJapan特別賞1名)

#### ウ 英語検定チャレンジ補助金

英語学習への関心意欲を高める機会のひとつとして、英語検定にチャレンジする児童生徒を増やしていくために、英語検定料の補助を行った。

平成29年度英語検定チャレンジ補助金申請者数

	準1級	2級	準2級	3級	4級	5級	計
第1回	2人	5人	26人	90人	64人	57人	244人
第2回	0	4	42	138	118	74	376
第3回	0	2	21	66	92	127	308
計	2	11	89	294	274	258	928

#### エ 小学校外国語活動研究指定（明野小学校）

A L T 1名を配置し、外国語活動の授業を充実させた。また、昼休みにA L Tによるイングリッシュクラブを実施し、4～6年生の児童（各学年4名程度）が交代で参加した。朝から15分程度の短時間学習を行った。外国語に触れる機会が多くなることで、自然に外国語に親しむことができた。

#### (8) A L T活動事業

英語を母語とする、またはそれに等しい環境で英語を身に付けた青年を雇用し、小中学校の担当教員とともに英語指導に当たった。授業における会話等をA L Tと練習することで、児童生徒が生きた英語に触れることができた。また、休み時間や放課後のふれあいを通じて英語力やコミュニケーション能力の育成に努めた。中学校英語の授業においては、複数名のA L Tと一緒に授業に入り、グループ別に生徒と交流する形式の授業も行われた。地域との交流として、市立図書館での読み聞かせも定期的に行うなど、伊勢市の国際理解教育の促進に努めた。

平成29年度は、J E TプログラムのA L Tが3名増員され、16名となった。（J E TプログラムのA L T 6名、市直接雇用のA L T 10名。）3名増員されたことにより、小学校だけの配置A L Tを増やすことができ、A L Tが学校で過ごす時間が増え、給食を一緒に食べたり、休み時間にふれあったりするなど、児童と交流する機会が増えた。

#### (9) 学校図書館活性化支援事業

学校における学校図書館の読書センター・学習センター・情報センターとしての機能の強化を図るとともに、授業において学校図書館を活用したり、児童生徒の知的好奇心や読書要求を満たしたりするために、全小中学校34校に学校図書館スタッフを週あたり約1.5回配置（1回6時間）し、児童生徒の学習意欲を高め、学習環境を整える支援を行った。

#### (10) 読書大好キッズプロジェクト事業

学校図書館にスタッフを配置する学校図書館活性化支援事業と連携し、児童生徒にとって図書館が身近になり、本が大好きになるような様々な取組を行った。平成29年度は、小学1年生から3年生に伊勢市オリジナルブックリスト「読書ツアー（低学年版）」を作成し配付

した。また、ブックリスト掲載の150種類の図書を各小学校図書館に整備した。

(11) 学校評議員設置事業

校長は、学校運営に関しての助言や地域の情報を学校評議員から得て、学校運営に生かし、特色ある学校づくりや地域や社会に開かれた学校づくりに努めた。(学校評議員は、有識者・保護者・地域住民から校長が推薦し教育委員会から委嘱する。)

(平成30年3月31日現在)

区 分	保護者代表 (PTA役員含む)	地 域 代 表 (学校所在地近辺の 自治会長等)	有識者等	計
小学校	13 人	68 人	17 人	98 人
中学校	7	23	12	42

(12) 学校教材整備

各校の実態に応じた教材の整備を進め、教育環境の充実に努めた。また、学校図書館が、その機能を十分に発揮できるよう図書等の充実を図った。加えて、理科教育のために理科教育振興法に基づく理科教材及び特別支援学級に対する備品を整備し、学習環境の充実を図った。

区 分	教 材 整 備 経 費			学校図書館 充実経費	計
	一般教材 備 品	理科教育振興 法に基づく 理科教材備品	特別支援教育 設備整備		
小学校	円 14,011,036	円 527,580	円 277,624	円 9,756,785	円 24,573,025
中学校	10,646,574	2,190,132	82,944	7,648,748	20,568,398
計	24,657,610	2,717,712	360,568	17,405,533	45,141,423

(13) 就学援助制度事業

経済的理由により就学困難な児童生徒がいる家庭に学用品費、修学旅行費、学校給食費等を助成した。なお、新入学児童生徒学用品費について、平成29年度新入学予定児童生徒から、入学前の3月に支給している。

保護別	区 分	小 学 校			中 学 校		
		費 目	支給人数	支給額	費 目	支給人数	支給額
要保護	修学旅行費		人 2	円 55,204	修学旅行費	人 5	円 326,517
	医 療 費		0	0	医 療 費	0	0
	計			55,204	計		326,517

準要保護	修学旅行費	人 104	円 2,910,484	修学旅行費	人 126	円 7,847,977
	学用品費等	657	9,034,281	学用品費等	389	9,592,881
	新入学学用品費 (注)	100	2,442,870	新入学学用品費 (注)	102	2,903,700
	医療費	0	0	医療費	0	0
	給食費	659	27,718,212	給食費	387	17,453,988
	平成30年度新入学学用品費(入学前支給)	100	4,060,000	平成30年度新入学学用品費(入学前支給)	102	4,834,800
	計		46,165,847	計		42,633,346
合計		46,221,051	合計		42,959,863	

(注) 文部科学省「要保護児童生徒援助費補助金及び特別支援教育就学奨励費補助金交付要綱」の新入学児童生徒学用品費の単価が増額されたことに伴い、平成29年8月に対象者に差額分の支給を行った。

(14) 通学安全対策事業

児童の通学上の安全確保を図るため、遠距離通学等をする児童について、JR・路線バスの定期券代金を助成した。また、平成29年度から、次年度の在校生・新入生に対し、通学定期券の現物給付を実施した。

対象校 中島小学校(辻久留町・辻久留3丁目・二俣町)  
佐八小学校(津村町・大倉町・佐八町)  
二見浦小学校(光の街・江・松下)

(15) 奨学生関係

経済的理由により修学が困難な大学又は高等学校等に在学する学生、生徒に奨学金を支給し、奨学生の学費の負担を軽減するとともに、有用な人材の育成に努めた。

平成29年度採用状況

種別	区分	応募者数	採用者数	支給額(月額)
		人	人	円
高校	私立	5	5	6,000
	公立	26	26	5,500
大学	県外	10	10	10,000
	県内	9	9	8,000
高専 (1~3年)	私立	0	0	6,000
	公立	0	0	5,500
高専 (4~5年)	県外	0	0	10,000
	県内	1	1	8,000
計		51	51	—



## ○ 人権教育関係

### 1 学校人権教育

すべての学校（園）で人権教育の課題を明確にし、指導体制を確立して、その推進を図った。また、子どもたち一人ひとりを大切にする教育を充実するとともに、指導内容を研究し、人権感覚の醸成を図った。

#### (1) 中学校区人権教育推進事業「ツラナッテ」

研究指定中学校区において、人権教育の指導改善・充実についての研究に取り組むとともに、幼稚園・小学校・中学校間で子ども理解と授業交流に努めた。平成29年度は、港・豊浜・五十鈴・小俣・御菌中学校区を研究校区に指定し、実施した。

#### (2) 伊勢市子ども人権フォーラム21

子どもたちが学校での人権学習や生活の場で学んだことをもとに体験等を発表し合い、互いの思いや願いを受け止め合いながら人権問題に対する認識を深めた。また、その学びをすべての学校で還元し、人権学習の充実を図ることを目的とした学級・学年フォーラムを実施した。

小学生 平成29年11月29日

伊勢市生涯学習センター（いせトピア）・多目的ホール 参加者280名

中学生 平成29年12月6日

伊勢市生涯学習センター（いせトピア）・多目的ホール 参加者368名

#### (3) 人権教育プロモーション研修事業

小中学校の人権教育校区連絡会担当者や人権フォーラム担当者を対象に、人権教育を推進するために必要な資質の向上をめざした研修会を実施した。

	開催月日	テーマ	内 容
1回	29. 6. 27	人権学習の進め方	・人権教育カリキュラムについて ・ネットワークづくりについて
2回	29. 11. 7	人権フォーラムに向けて	・事前事後指導についての交流 (各校の人権フォーラム担当者)
3回	30. 2. 13	1年間のまとめ	・人権教育推進委員としてのまとめ (各校の人権教育推進委員)

#### (4) 人権作文集「人権の芽」の発行

小中学校で人権作文を募集し、選出した優秀作品による文集を発行することで、児童生徒が人権についてあらためて考える機会を設けた。小中学校合わせて374件の応募があり、63件を選出し、文集にまとめた。作文集は1,070冊作成し、各小中学校等へ配布した。

#### (5) 人権教育の実践研究委託

人権教育の調査・研究や研修会の開催などの事業を伊勢市人権・同和教育研究会へ委託し、人権教育の推進を図った。

## ○ 教育集会所関係

### 1 教育集会所管理運営事業

教育集会所に人権教育指導員を配置し、集会所活動に従事するとともに、地域での人権教育の推進に努めた。

### 2 教育集会所活動（教育集会所人権教育事業）

人権が尊重されるまちづくりをめざし、文化教養を高め、地域交流を図るために、子ども人権スクールを開設した。

集会所と活動区分		回数	延べ参加人員	活 動 内 容	
教育集会所 朝熊	子ども人権 スクール	小学生学習会	38	385	人権教育の推進を図るとともに、人権問題や人間関係づくりについて子どもたちがわかりやすく学べるよう、講座を実施した。
		中学生学習会	38	279	
		高校生の集い	12	45	
		「輝きねっと」 人権学習	15	1,238	
教育集会所 黒瀬	子ども人権 スクール	小学生学習会	36	419	
		中学生の集い	5	5	
		「はま☆スタ」 人権学習	11	614	

## ○ 保健関係

幼児児童生徒及び職員の健康管理のため、学校保健安全法に基づく各種検診を次のとおり実施し、検診結果を文書により保護者と職員に通知した。

### 1 結核検診（児童・生徒）

区 分	検査人員	精密検査該当者	結果
小 学 校	6,394	5	異常なし
中 学 校	3,274	2	異常なし
計	9,668	7	—

### 2 尿検査（幼児・児童・生徒）

区 分	第1次検査				第2次検査			
	検査人員	陽性者内訳			検査人員	陽性者内訳		
		蛋白	糖	潜血		蛋白	糖	潜血
小 学 校	6,390	34	0	27	54	4	0	7
中 学 校	3,281	75	3	58	127	12	0	3
幼 稚 園	214	1	0	0	1	1	0	0
計	9,885	110	3	85	182	17	0	10

### 3 眼科検診（幼児・児童・生徒）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	6,393 人	3,239 人	213 人	9,845 人
裸眼視力 1.0 未満	1,584	853	0	2,437
眼 位 異 常	73(1.14)	59(1.82)	9(4.23)	141(1.43)
アレルギー性結膜炎	97(1.52)	48(1.48)	0(0.00)	145(1.47)
伝 染 性 眼 疾 患	0(0.00)	0(0.00)	0(0.00)	0(0.00)
そ の 他 の 眼 疾 患	46(0.72)	18(0.56)	2(0.94)	66(0.67)
計	216(3.38)	125(3.86)	11(5.17)	352(3.57)

※（ ）は有所見率（％）

### 4 歯科検診（幼児・児童・生徒）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	6,395 人	3,257 人	214 人	9,866 人
う 歯 な し の 者	3,015(47.15)	1,653(50.75)	149(69.63)	4,817(48.82)
う 歯 処 置 完 了 者	1,456(22.77)	557(17.10)	12( 5.61)	2,025(20.53)
未処置う歯のある者	1,924(30.09)	1,047(32.15)	53(24.77)	3,024(30.65)
歯 列 咬 合 異 常	199( 3.11)	143( 4.39)	17( 7.94)	359( 3.64)
顎 関 節 異 常	4( 0.06)	4( 0.12)	0( 0.00)	8( 0.08)
歯 垢 の 状 態	164( 2.56)	140( 4.30)	0( 0.00)	304( 3.08)
歯 肉 異 常	89( 1.39)	98( 3.01)	0( 0.00)	187( 1.90)
そ の 他 の 歯 の 疾 患	971(15.18)	278( 8.54)	8( 3.74)	1,257(12.74)
計	1,427(22.30)	663(20.36)	25(11.68)	2,115(21.44)

※（ ）は有所見率（％）

### 5 耳鼻咽喉科検診（小学校1年生・4年生及び中学校1年生）

区 分	小学校	中学校	計
被 検 診 者 数	2,181 人	1,039 人	3,220 人
難 聴 の 疑 い	38( 1.74)	9( 0.87)	47( 1.46)
中 耳 炎	5( 0.23)	2( 0.19)	7( 0.22)
耳 垢 栓 塞	197( 9.03)	53( 5.10)	250( 7.76)
その他の耳疾患・異常	5( 0.23)	3( 0.29)	8( 0.25)
副 鼻 腔 炎	15( 0.69)	2( 0.19)	17( 0.53)
アレルギ－性鼻炎	248(11.37)	124(11.93)	372(11.55)
鼻 炎	118( 5.41)	44( 4.23)	162( 5.03)
鼻 中 隔 わ ん 曲 症	2( 0.09)	4( 0.38)	6( 0.19)
その他の鼻疾患・異常	31( 1.42)	5( 0.48)	36( 1.12)
扁 桃 炎	2( 0.09)	4( 0.38)	6( 0.19)
扁 桃 肥 大	48( 2.20)	7( 0.67)	55( 1.71)
その他の咽頭喉頭疾患	23( 1.05)	0( 0.00)	23( 0.71)
計	732(33.55)	257(24.71)	989(30.72)

※（ ）は有所見率（％）

6 心臓検診（小学校1年生・4年生及び中学校1年生）

対象学年	心電図検査	心音図検査	要精検査	所見率
小学校	2,181人	2,181人	95人	4.36%
中学校	1,047	1,047	38	3.63
計	3,228	3,228	133	4.12

7 日本スポーツ振興センター加入、給付状況

区分	加入人員	医療費給付件数	給付率	給付金額	発生件数
小学校	6,410人	705件	11.00%	3,935,427円	420件
中学校	3,298	986	29.90	6,382,824	490
幼稚園	218	3	1.38	17,716	3
計	9,926	1,694	17.07	10,335,967	913

※加入人員のうち小学校15名、中学校2名、幼稚園3名は平成29年度途中の追加者

（年度の途中に加入した児童生徒等については、翌年に掛金を支払うこととなっている。）

※主な傷病名 手足の挫傷・打撲・骨折等

○ 給食関係

1 完全給食校及び給食延べ人数

（1）単独自校調理方式（小学校23校）

学校名	延べ人数	学校名	延べ人数	学校名	延べ人数
進修小学校	27,010人	大湊小学校	17,575人	東大淀小学校	19,240人
修道 "	63,455	佐八 "	14,800	城田 "	65,675
有緝 "	101,565	宮山 "	46,620	上野 "	11,285
早修 "	17,945	浜郷 "	64,010	小俣 "	141,895
中島 "	46,065	四郷 "	22,200	明野 "	110,445
明倫 "	65,120	豊浜東 "	15,725	御蘭 "	82,510
厚生 "	59,015	豊浜西 "	27,010	二見浦 "	85,655
神社 "	53,095	北浜 "	25,160	計	1,183,075

（2）共同調理場方式（中学校11校）

学校名	延べ人数	学校名	延べ人数	学校名	延べ人数
倉田山中学校	86,580人	北浜中学校	24,120人	小俣中学校	106,560人
厚生 "	69,300	城田 "	32,040	御蘭 "	43,560
港 "	52,020	五十鈴 "	55,980	伊勢宮川 "	51,120
豊浜 "	22,680	二見 "	50,400	計	594,360

2 給食費及び給食回数

区 分		給食費（児童・生徒1人当たり）		給食回数
完全給食	小学校	低学年（1年～3年）	月額 4,100円（年額45,100円）	185回
		高学年（4年～6年）	月額 4,200円（年額46,200円）	
	中学校	月額 4,600円（年額50,600円）	180回	

3 献立について

文部科学省の学校給食摂取基準に基づき、主食は米飯週4回、パン週1回とし、児童生徒の嗜

好も考慮した献立を作成した。本年度も地産地消の推進に伴い、単独自校調理方式の学校は2献立（A・B）とした。共同調理場方式の学校についても地産地消の推進に伴い、単独自校調理方式の学校とは別献立とし、給食を実施した。

単独自校調理方式

- ・ A 献立（進修小・修道小・中島小・明倫小・厚生小・神社小・浜郷小・豊浜東小・豊浜西小・東大淀小・城田小・二見浦小）
- ・ B 献立（有緝小・早修小・大湊小・佐八小・宮山小・四郷小・北浜小・上野小・小俣小・明野小・御菌小）

共同調理場方式（倉田山中・厚生中・港中・豊浜中・北浜中・城田中・五十鈴中・二見中・小俣中・御菌中・伊勢宮川中）

4 学校給食施設の整備

老朽化に伴う買い替え及び衛生管理上必要な備品の新規購入

品名	納品校及びメーカー・規格等	金額
野菜裁断機	修道小学校、佐八小学校、豊浜西小学校 (株) AiHO VC-4	680,400 円
スチームコンベクションオープン（都市ガス用）	厚生小学校 タニコー (株) TGSC-10DCL (R)	2,462,400
真空冷却機	厚生小学校 三浦工業 (株) CMJ-20QE	2,732,400
牛乳保冷庫	小俣小学校 ホシザキ (株) MR-150X	471,960
球根皮むき機	中島小学校 (株) AiHO P-48	232,200
牛乳保冷庫	二見浦小学校 ホシザキ (株) MR-90X	334,800
コンベクションオープン（LPガス用）	二見浦小学校 (株) コメットカトウ SFC-11W4	961,200
フードスライサー	明野小学校 (株) AiHO FS-35	1,501,200
業務用冷蔵庫	御菌小学校 パナソニック (株) SRR-K1281S	213,840
ガス回転釜	進修小学校 服部工業 (株) GHS-30A	326,160
ガス回転釜	明野小学校 服部工業 (株) GHS-32A	473,040
ガス給湯器	浜郷小学校 リンナイ (株) RUX-E2400W	110,160
プレート殺菌庫	御菌小学校、二見浦小学校 (株) AiHO KT-55H	550,800
フライヤー仕様 ガス回転釜	小俣小学校 服部工業 (株) GHSFE II-35	1,468,800
食器消毒保管機（電気式）	四郷小学校 (株) AiHO EW-2004N	1,151,280

業務用冷蔵庫	二見浦小学校 ホシザキ (株) HR-180Z	269,892	円
球根皮むき機	明倫小学校 (株) AiHO P-48	248,400	
食器消毒保管機	佐八小学校 (株) AiHO EW-1504N	787,320	
球根皮むき機	有緝小学校 (株) AiHO P-48	245,160	

## 5 中学校給食施設管理経費

伊勢市中学校給食共同調理場運営のための業務委託を実施した。

委託名	委託業者	委託金額	契約期間
伊勢市中学校給食共同調理場調理等業務委託	トモ・伊勢料理納入協同組合 調理等共同企業体	28,183,680 (全体契約額 324,843,975)	25. 4. 1 ～ 29. 7. 31
伊勢市中学校給食配送業務委託	株式会社 シント物流	11,944,800 (全体契約額 116,488,800)	25. 4. 1 ～ 29. 7. 31
伊勢市中学校給食共同調理場警備業務委託	株式会社 セフティージャパン	321,408 (注) (全体契約額 1,598,112)	25. 4. 1 ～ 30. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場ボイラー、ストレージタンク保守点検整備業務委託	杉山設備 株式会社	993,600	29. 4. 1 ～ 30. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場電気保安管理業務委託	一般財団法人 中部電気保安協会	489,888	29. 4. 1 ～ 30. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場除害施設維持管理業務委託	有限責任事業組合 春明舎	2,251,800	29. 4. 1 ～ 30. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場除害施設汚泥処理業務委託	株式会社 ミヤテック	4,619,006	29. 4. 1 ～ 30. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場除害施設汚泥収集運搬業務委託	中南勢清掃 有限会社	1,473,680	29. 4. 1 ～ 30. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場給食可燃ごみ等収集運搬業務委託	山田清掃 有限会社	576,924	29. 4. 1 ～ 30. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場生ごみ処理機維持管理業務委託	菱田建材 株式会社	540,000	29. 4. 1 ～ 30. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場芝生・植木管理業務委託	サーベバント 有限会社	777,600	29. 5. 10 ～ 30. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場冷凍・冷蔵庫保守点検業務委託	ノダック電気設備	104,760	29. 5. 25 ～ 29. 8. 18

伊勢市中学校給食共同調理場ばいじん量測定業務委託	株式会社 東海テクノ 松阪分析センター	108,000	円 29. 5. 25 ～ 30. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場消防設備点検業務委託	有限会社 シモイ電気工事	97,200	29. 6. 15 ～ 30. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場調理機器等点検業務委託	株式会社 三重特機	3,132,000	29. 6. 21 ～ 29. 8. 18
伊勢市中学校給食共同調理場清掃業務委託	株式会社 三重フジミ	1,080,000	29. 6. 21 ～ 30. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場空調設備保守点検業務委託	株式会社 山信工業	1,382,400	29. 7. 12 ～ 30. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場調理等業務委託	伊勢料理納入協同組合	65,007,360 (全体契約額 487,555,200)	29. 8. 1 ～ 34. 7. 31
伊勢市中学校給食配送業務委託	株式会社 シント物流	17,712,000 (全体契約額 132,840,000)	29. 8. 1 ～ 34. 7. 31
計	19件	140,796,106	—

※合計は、各行の最上段を合算。

## ○ 食育推進関係

「第2次伊勢市食育推進計画」（平成25年度～平成29年度）に基づき、子どもたちが生涯にわたって健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む基礎を作り、将来にわたって健康に生活していけるよう、家庭、地域との連携を図りつつ食育を推進した。

第2次伊勢市食育推進計画の基本方針

- ア ライフステージに応じた生涯にわたる食育の推進
- イ 生活習慣病の予防及び改善につながる食育の推進
- ウ 家庭における共食を通じた子どもへの食育の推進
- エ 伝統的食文化の継承

### 1 学校における食育の実施

伊勢市食育推進計画に基づき「全小中学校で、栄養教諭・学校栄養職員の専門性を生かした食育の推進を図る」「各学校がこれまで行ってきた特色ある食に関する指導をさらに進め、食に関する指導の充実を図る」ために、それぞれにおいて、地域の人材を活用した食に関する指導、地域の食に関する文化や環境を生かした体験活動、地場産物を効果的に活用した指導等、子どもの実態や地域の特性を生かした取組等を実施した。

- ・食育担当者連絡協議会（4月、11月、2月）

(1) 学校における食育推進のための研究事業

児童生徒が食に関する正しい知識を身に付け、自らの食生活を考え、望ましい食習慣を実践することができることを目指し、給食の時間や、各教科、総合的な学習の時間における学校教育活動全体での推進を行った。

学 校 名	テーマ
小俣小学校	「互いに思いを伝え合い、高め合う授業をめざして」 ～食の学びを通して～

(2) 学校における食育推進体制整備事業

児童生徒が生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性を育む基礎を作り、将来にわたって健康に生活していけるよう、食事を楽しみ、栄養や食事のとり方について自ら判断し、実施していく「食に関する自己管理能力」や「望ましい食習慣」を身に付けることを目的に、以下のとおり実施した。

学 校 名	テーマ
宮山小学校	地域を知り、地域を誇れる児童の育成
城田小学校	育て！つながりあえる城田の子ども ～農業を営む地域を舞台に展開する学習～
小俣中学校	学校・家庭・地域の連携による食育

(3) 地域の力を活用した特色ある食育推進事業

地域の人材（プロの料理人等）を活用し、児童生徒を対象とした特色ある食に関する指導を行うことで、食事の重要性、感謝の心、食文化等、食に関する指導の一層の充実を図ることを目的に、プロの料理人による児童・生徒を対象とした調理指導を以下のとおり実施した。

学 校 名	テーマ
早修小学校	地域の食材を活かした料理体験
豊浜西小学校	プロの技術と工夫に学ぶ ～調理実習～
明野小学校	地元の食材を使った調理実習
厚生中学校	調理実習



# 社 会 教 育 課

## ○ 社会教育関係

### 1 社会教育推進事業

#### (1) 社会教育委員兼公民館運営審議会委員会議

ア 委員数 11名

イ 会議

第1回 平成29年8月24日（木） 小俣公民館1階第1会議室

第2回 平成29年11月9日（木） 小俣公民館2階学習室

社会教育関係事業の実施状況等について、審議を行った。

また、地域学校等協働活動推進委員会との情報交換、第48回東海北陸社会教育研究大会富山大会の参加者による報告を行った。

ウ 委員研修

- ・第48回東海北陸社会教育研究大会富山大会に参加した。

平成29年10月12日（木）～13日（金） 富山県民会館

（1日目）全体会

（2日目）分科会

第1分科会：家庭教育支援

第2分科会：青少年健全育成

第3分科会：地域文化の振興

第4分科会：地域の活性化

第5分科会：社会教育委員の役割と課題

- ・三重県社会教育委員連絡協議会主催の研修会等に参加した。

#### (2) 飯田市婦人会交流事業

婦人会の活動を通して両市の友好親善を深めるとともに、明るいまちづくり活動を全市的に推進するための相互研修として、飯田市婦人会との交流会を昭和56年度から実施している。

なお、平成29年度は、以下のとおり飯田市を訪問した。

開催日：平成29年9月25日（月）

場所：長野県飯田市役所

### 2 生涯学習推進事業

#### (1) 生涯学習講座の実施

生涯学習の学習機会と学習場所を提供するため、二見・小俣・御菌の各公民館等で、生涯学習講座を開催した。

ア 二見公民館講座

	NO	講 座 名	回 数	受講者数	場 所
通年	1	手話講座	回 10	人 15	二見生涯学習センター

前期	2	「古事記」を読む	回 5	人 20	二見生涯学習センター
後期	3	チャンドラーの「トラブル・イズ・マイ・ビジネス」を原書で読む	16	11	公民館
	4	「古事記」を読む	5	20	二見生涯学習センター
	5	つるし飾りを作ろう	10	11	〃
	6	ハーブのある暮らし	5	8	二見公民館
	7	太極拳	10	14	〃
単独	8	寄せ植え教室	1	6	〃
	9	センスアップカラーコーディネート講座	1	10	二見生涯学習センター
	10	デコ巻きざし講座	1	13	二見公民館
	計	—	—	128	—

イ 小俣公民館講座

	NO	講 座 名	回 数	受講者数	場 所
通年	1	恵比寿学園	回 5	人 14	小俣公民館等
前期	2	楽しいハンゲル講座	16	15	小俣公民館
	3	伊勢と人物⑥	5	32	〃
	4	楽しいウチごはん	5	24	小俣農村環境改善センター
	5	手づくりパン教室	5	16	〃
	6	暮らしを彩る折り紙	5	15	小俣公民館
	7	ガラスアート講座	6	10	〃
	後期	8	はじめての英会話	16	15
9		伊勢と人物⑦	5	31	〃
10		野菜たっぷり温かうちごはん	5	24	小俣農村環境改善センター
11		手づくりパン教室	5	14	〃
12		初めてのペン習字	10	24	小俣公民館
単独	13	寄せ植え教室	1	24	〃
	14	センスアップカラーコーディネート講座	1	18	〃
	15	デコ巻きざし講座	1	17	〃
	計	—	—	293	—

ウ 御菌公民館講座

	NO	講 座 名	回 数	受講者数	場 所
通年	1	ふれあい講座	回 5	人 15	御菌公民館等
前期	2	たのしい英語	16	20	御菌公民館
	3	伊勢音頭三味線	10	9	〃
	4	はじめての似顔絵	10	15	〃
	5	美姿勢ストレッチ	5	15	〃
	6	フラダンス	10	12	〃
	後期	7	はじめての中国語	16	15
8		伊勢音頭	10	10	〃
9		はじめての似顔絵	10	15	〃
10		歩き方と健康足育	5	15	〃
11		プリザーブドフラワー	8	15	〃

単独	12	寄せ植え教室	回 1	人 14	御菌公民館
	13	センスアップカラーコーディネーター講座	1	11	〃
	14	デコ巻きずし講座	1	14	〃
	計	—	—	195	—

### (2) 生涯学習活動団体調査

市内各所で生涯学習活動に取り組む団体の詳細を把握し、多様化する市民の生涯学習相談に対応できるよう調査を実施した。(回答団体数 225団体)

### (3) 学生ボランティア

伊勢市生涯学習センターで行われる子ども向けの行事の企画・運営や伊勢市主催のイベントに携わる中で、ボランティア活動の楽しさを見いだすことや、様々なボランティア活動に携わる人たちとの交流から、ボランティア活動に対する視野を広げることを目的に実施した。

(平成29年度登録184人)

回数	開催日	活動内容	参加者数
第1回	29. 5. 27	研修会 「ボランティア はじめ一歩 ～ボランティア活動は魔法の切符！？～」 講師 皇學館大学 准教授 大井 智香子 氏	人 29
第2回	29. 7. 22	子どもわくわく体験フェスティバル 体験学習会	29
第3回	29. 7. 31	飯田市との小学生交流会	5
第4回	29. 8. 5	子どもわくわく体験フェスティバル 前日準備	16
	29. 8. 6	〃 当日運営	40
第5回	29. 11. 19	高麗広ふれあいハイキング	7
第6回	29. 12. 16	新春まつり 体験学習会	18
第7回	30. 1. 13	新春まつり 前日準備	20
	30. 1. 14	当日運営	37
第8回	30. 1～ 3	おひなさまめぐり i n 二見	48

### (4) 伊勢文化サークル協会活動への助成

生涯学習サークルの集合体である伊勢文化サークル協会の活動（自主事業及び文化祭等）に補助を行った。

支部名	団体人数等	文化祭	開催日	場所
二見支部	23団体 266人	作品展示会	29. 11. 4～5	二見体育館
		芸能発表会	29. 11. 5	二見公民館
小俣支部	40団体 701人	作品展示会	29. 10. 21～22	小俣農村環境改善センター 小俣図書館 (22日は荒天のため1時間 繰上げ終了する)
		芸能発表会	29. 11. 12	小俣農村環境改善センター
御菌支部	25団体 231人	作品展示会	29. 11. 11～12	ハートプラザみその
		芸能発表会	29. 10. 22 (中止)	ハートプラザみその (荒天のため中止)

## 3 放課後子どもプラン推進事業

地域社会の中で、放課後等に子どもたちの安全で健やかな活動場所を確保するため、「放課後子ども教室」を実施した。

事業実施に当たって、伊勢文化サークル協会の協力を得て、子どもたちに様々な体験・活動を提供した。

名 称：「放課後子ども教室」（伊勢市における呼称：いせ子どもチャレンジ教室）

実施講座数：「放課後子ども教室」54講座（受講者 連携型815人、一体型442人）

財 源：放課後子ども教室推進事業費補助金

補助率（国1／3、県1／3）

## ○ 施設関係

### 1 公民館管理運営

社会教育及び生涯学習活動の拠点として使用されている3公民館（二見、小俣、御菌）の管理、運営を行った。

各地域にある13公民館については、地元自治会が指定管理者となり、地域の活動拠点として管理している。（指定期間：平成28年4月1日～平成33年3月31日）

#### （1）使用状況

##### ア 二見公民館

区 分	使用回数	使用人数
会 議 室	回 293	人 4,187
第1和室	104	1,221
第2和室	43	233
視聴覚室	27	250
調理実習室	90	1,242
計	557	7,133

##### イ 小俣公民館

区 分	使用回数	使用人数
第1会議室	回 376	人 11,220
第2会議室	442	3,501
学 習 室	228	1,910
2階会議室	424	3,437
3階会議室	330	916
団 体 室	209	4,243
講 堂	419	6,455
計	2,428	31,682

##### ウ 御菌公民館

区 分	使用回数	使用人数
講 堂	回 557	人 7,627
学 習 室	254	2,970
研修室2-1	318	1,706
和室研修室	143	578
計	1,272	12,881

(2) 維持管理

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
御菌町新開地内	(注) 新開公民館トイレ改修工事	トイレ改修 一式	円 1,900,800	30. 1. 4	30. 2. 16
小俣町元町地内	小俣公民館給水管改修工事	給水管改修 一式	1,038,960	30. 1. 11	30. 3. 15
計	2件	—	2,939,760	—	—

(注) 建築住宅課施行

(3) 高麗広公民館

指定管理者制度を導入している公民館のひとつである高麗広公民館においては、自然の美しさと公民館やふれあい工房を広く市民の方々に知ってもらうことを目的に、行事を開催している。また、伊勢市と共催で平成29年11月19日（日）に86名の参加者により、ふれあいハイキングを開催した。

公民館の利用状況

利用回数	延べ利用者数	主 な 内 容
63回	1,066人	転倒防止予防講座、コンサート、寄席など

2 生涯学習センター施設管理運営

(1) 伊勢市生涯学習センター

民間能力を活用し、施設の効果的で効率的な管理運営を行うため、平成18年4月から指定管理者制度を導入している。指定管理者は、施設の維持管理ほか、各種講座やイベントを開催するなど、市民の生涯学習へのきっかけづくりに取り組んでいる。

施 設 名	指定管理者	指定期間	指定管理料（千円）
伊勢市生涯学習センター (いせトピア)	特定非営利活動法人 まなびの広場	26. 4. 1 ～ 31. 3. 31 (5年間)	総 額 378,410
			(各年度) H26 76,115
			H27 76,115
			H28 73,950
			H29 76,115
H30 76,115			

ア 利用状況

区 分		利用回数	利用人数
多目的 ホール	ホール全体	回 411	人 56,348
	舞 台のみ	71	1,178
	フロアのみ	206	4,875
楽 屋1		177	196
楽 屋2		121	116
学習室1		832	11,115
絵画室		361	3,404
工芸室		467	5,393
会議室1		423	2,623
調理室		209	2,421

和室	回	人
	298	2,504
学習室2	532	7,764
学習室3	590	7,769
会議室2	708	6,325
研修室1	461	16,796
研修室2	477	1,906
文化交流室	543	9,319
パソコン室	405	5,189
れいんぼうルーム	958	1,676
団体室	835	1,620
ふれあい広場	444	8,465
計	9,529	157,002

イ 講座の実施状況

期別	講座種別	講座数	募集人数	応募者数	受講者数
年間 (1期～4期)	6か月講座	講座 20	人 782	人 863	人 755
	4か月講座	30	572	676	502
	パソコン講座	20	400	326	306
	短期講座	41	827	1,113	771
	子ども向け講座	21	495	455	337
計		132	3,076	3,433	2,671

ウ イベント事業の実施状況

開催日	行事名	内容	入場者数
29. 5. 27	第1回いせトピア 公開講座	講師 湯浅 景元 氏 演題 ～メタボリック対策～ 「人生を楽しくする運動のすすめ」	人 431
29. 8. 6	子どもわくわく体験 フェスティバル	リサイクル工作など	1,081
29. 8. 26	第2回いせトピア 公開講座	講師 さわむらしげはるとにこにこ楽団 演題 笑顔がつながるにこにこ演奏会	105
29. 9. 3	第3回いせトピア 公開講座	講師 古賀 稔彦 氏 演題 「夢の実現」～挑戦することの大切さ	216
29. 9. 25	名作映画鑑賞会	「青い山脈」「また逢う日まで」	183
29. 9. 26	名作映画鑑賞会	「真昼の暗黒」「純愛物語」	44
30. 1. 14	新春まつり	リサイクル工作など	1,126
30. 2. 3 30. 2. 4	伊勢市生涯学習フェ スティバル	展示部門と舞台部門に分かれ、成果発表会	2,270
30. 3. 24	第4回いせトピア 公開講座	講師 収納王子コジマジック 演題 「収納王子コジマジックの笑って学べ る収納セミナー」	460

エ 親子リフレッシュコーナー

家庭教育に対する支援の一環として、就学前の親子が集い交流する場を提供するため、毎月2回木曜日に事業を実施した。

開催回数	延べ参加者数 (保護者)	延べ参加者数 (子ども)	主な内容
24回	228人	248人	リズム体操など

(2) 二見生涯学習センター

生涯学習活動の場として研修室やホール等の貸出を行っている。

施設は、市が管理を（公社）伊勢市シルバー人材センターへ委託している。

ア 使用状況

区 分	使用回数	使用人数
研修室2	回 110	人 1,452
研修室3	170	1,069
研修室4	82	1,105
ホール	397	6,877
計	759	10,503

(3) 維持管理

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
黒 瀬 町 地 内	(注) 伊勢市生涯学習セ ンター車椅子対応 駐車場改修工事	駐車場改修(通路シェ ルター設置) 一 式	円 1,953,720	29. 8. 14	29. 10. 19
〃	(注) 伊勢市生涯学習セ ンター電動観覧席 改修工事	リミットスイッチ改 修 一 式 駆動モータ改修 一 式	11,988,000	29. 11. 30	30. 2. 16
計	2件	—	13,941,720	—	—

(注) 建築住宅課施行

3 学習等供用施設管理運営

各地域にある20施設について、地元自治会が指定管理者となり、地域の活動拠点として管理している。（指定期間：平成28年4月1日～平成33年3月31日、小俣北部公民館は平成29年4月1日～平成34年3月31日）

(1) 利用状況

北部公民館

区 分	利用回数	利用人数
集会室	回 108	人 2,277
学習室1	109	447
学習室2	129	578
学習室3	131	880
計	477	4,182

(2) 維持管理

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
東 豊 浜 町 地 内	東豊浜町土路区町民 会館トイレ改修工事	トイレ改修 一 式	円 1,011,553	29. 11. 10	29. 12. 22

小俣町宮前地	宮前公民館修繕工事	建築改修 一式	円 896,400	29.11.20	29.12.19
〃	宮前公民館空調設備修繕工事	空調設備修繕 一式	288,360	29.11.20	30.2.9
計	3件	—	2,196,313	—	—

#### 4 農村環境改善センター管理運営

生涯学習活動の場として研修室やホール等の貸出を行っている。

施設は、市が管理を（公社）伊勢市シルバー人材センターへ委託している。

##### （1）使用状況

小俣農村環境改善センター

区 分	使用回数	使用人数
1階会議室	回 353	人 4,769
和 室	173	2,458
実 習 室	239	2,069
多目的ホール	763	27,221
2階会議室	230	2,599
研 修 室	192	2,836
計	1,950	41,952

## ○ 図書館関係

### 1 図書館運営

#### （1）図書館協議会

図書館法第14条の規定に基づき、図書館運営等について協議を行った。

ア 委員数 14人

イ 会議

第1回 平成29年8月22日（火）

・平成28年度利用状況及び事業実績報告 ・平成29年度事業実施計画報告

第2回 平成29年11月30日（木）

・平成29年度上半期利用状況及び事業実施報告 ・特別整理期間作業報告

第3回 平成30年3月16日（金）

・利用者アンケート結果報告 ・伊勢市立図書館資料収集方針等の見直しについて

#### （2）子ども読書活動推進会議

子ども読書活動推進会議条例に基づき、第2次伊勢市子ども読書活動推進計画に関する重要事項や第3次計画の策定について審議を行った。

ア 委員数 9人

イ 会議

第1回 平成29年5月24日（水）

・平成28年度取組実績報告 ・次期計画について



・子ども読書活動推進アンケート実施の実施について

第2回 平成29年10月3日(火)

・子ども読書活動推進アンケート結果報告 ・第3次計画(案)について

第3回 平成29年11月21日(火)

・第3次計画(案)について ・パブリックコメントの実施について

第4回 平成30年2月27日(火)

・パブリックコメントの結果報告 ・今後のスケジュールについて

(3) 市立図書館の管理、運営

ア 指定管理の導入

伊勢市立図書館は、民間の能力を活用し、施設の効果的で効率的な管理運営を行うため、伊勢図書館は平成18年4月より、小俣図書館は平成21年4月より、指定管理者制度を導入している。指定管理者は、施設の管理運営や、各種図書館行事を実施している。

施設名	指定管理者	指定期間	指定管理料(千円)
伊勢図書館 小俣図書館	(株) 図書館流通センター	26. 4. 1 ～ 31. 3. 31 (5年間)	総額 622,290
			(各年度) H26 124,458
			H27 124,458
			H28 124,458
			H29 124,458
			H30 124,458

イ 図書館利用者登録数(平成30年3月31日現在)

市内62,972件、市外11,529件、計74,501件

ウ 貸出人数、貸出冊数、蔵書数

区分	貸出人数	貸出冊数	蔵書数
伊勢図書館	人 106,081	冊 387,072	冊 271,956
小俣図書館	69,612	303,981	186,770
生涯学習センター分室	424	833	1,267
沼木分室	244	451	1,869
豊浜分室	226	390	2,340
神社分室	412	954	1,944
城田分室	379	874	2,796
北浜分室	305	910	2,803
浜郷分室	580	1,264	2,758
宮本分室	214	759	2,905
大湊分室	1,132	2,766	2,666
四郷分室	424	1,109	2,457
二見公民館	586	1,739	9,116
ハートプラザみその	1,253	3,297	5,860
市立伊勢総合病院	725	1,561	4,658
計	182,597	707,960	502,165

エ 利用状況

(伊勢図書館)

開館日	入館者	予約	インターネット予約	リクエスト	相互借受	相互貸出	複写
日 288	人 241,214	件 12,253	件 8,155	冊 3,385	冊 2,236	件 868	件 1,610
映像資料	聴覚資料	インターネット	フリースポット	レファレンス	視聴覚室	小会議室	展示ホール
件 4,079	件 248	件 3,175	件 1,948	件 1,322	件 102	件 153	件 11

(小俣図書館)

開館日	入館者	予約	インターネット予約	リクエスト	相互借受	相互貸出	複写
日 286	人 194,815	件 5,769	件 3,809	冊 1,361	冊 1,147	件 747	件 728
映像資料	聴覚資料	インターネット	フリースポット ※	レファレンス	ホール	会議室	ギャラリー
件 5,895	件 85	件 1,612	件 2,437	件 252	件 41	件 73	件 20

※平成23年9月からフリースポットサービス開始。小俣図書館はパソコン室の従来の利用件数も含む。

オ 主な図書館行事、施設見学受入等

(伊勢図書館)

行事名	回数	参加人数	備考
おはなし会	回 60	人 986	図書館スタッフ、ボランティア等による絵本や紙芝居のおはなし会
上映会	18	508	視聴覚室において映画等の鑑賞
図書館まつり	1	115 及び4団体	図書館ツアーやおはなし会スペシャル、図書館施設利用者による作品展示等
リサイクルフェア	2	536 及び8団体	廃棄対象雑誌・図書を無償で利用者や学校等施設に提供
図書館見学	6	152	まるこ幼、早修小、佐八小、御菌小
職場体験	3	9	厚生中、港中、小俣中
出張ブックトーク・おはなし会	9	684	まるこ幼、高城保、明倫小、城田小、ふたみシルバーケア豊壽園、ミタス伊勢
絵本のひととき	12	212	ハートプラザみそのでのおはなし会
子育て絵本塾	10	242	講師 堀川美子 氏
伊勢のもの学びパート9	8	492	講師 岡田登 氏
あかちゃんえほんのじかん	12	360	図書館スタッフ、ボランティアによるあかちゃん向けの絵本や手遊びの紹介
その他	-	-	各種展示、図書館工作、調べ方講座、本の修理体験、教職員研修、手作り本講座等

(小俣図書館)

行 事 名	回数	参加人数	備 考
おはなし会	回 118	人 3,257	図書館スタッフ、ボランティア等による絵本や紙芝居のおはなし会
上映会	24	489	視聴覚室等において映画等の鑑賞
図書館まつり	1	96	大上映会、ビブリオバトル、布花体験教室等
リサイクルフェア	2	651 及び7団体	廃棄対象雑誌・図書を無償で利用者や学校等施設に提供
図書館見学	6	397	しらとり園、有緝小、宮山小、小俣小、明野小、津田小（多気町）
職場体験	4	10	厚生中、小俣中、玉城中（玉城町）、度会特別支援学校（度会町）
出張ブックトーク・おはなし会	70	3,491	小俣幼、中島幼、明倫幼、暁の星こども園、五峰保、あけぼの園、しらとり園、ゆりかご園、みやま保、あけの保、小俣小、明野児童館、ふたみシルバーケア豊壽園、ミタス伊勢
図書館おはなし会&工作教室	11	194	図書館スタッフによるよみきかせと工作
その他	-	-	各種展示、調べ方講座、教職員研修、読書ラリー、各種講座（外部講師による）、ビブリオバトル、かるた大会、ボランティア養成講座

(4) 施設の維持管理

ア 修繕

施設の機能維持を図るため修繕等を行った。(6件 378,000円)

イ 工事

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
八日市場町 地 内	伊勢図書館自家 発電機改修工事	自家発電機改修 一式	円 626,400	29. 5.19	29. 7.14
小俣町本町 地 内	(注) 小俣図書館自家 発電機改修工事	自家発電機改修 一式	1,774,440	29. 6. 9	29. 8.31
計	2件	—	2,400,840	—	—

(注) 建築住宅課施行

2 ブックスタート支援事業

赤ちゃんと保護者に「絵本」と「赤ちゃんと絵本を楽しむ体験」をプレゼントする活動。赤ちゃんと保護者が、絵本を介して、心ふれあう時間を持つきっかけを届ける。対象赤ちゃんに絵本2冊とアドバイス集が入ったブックスタートパックを図書館、1歳6か月児健診で配布した。(配付数855人)

## ○ 青少年育成関係

### 1 青少年健全育成推進事業

#### (1) 青少年健全育成事業

青少年問題のもつ重要性を深く認識し、関係機関及び団体との緊密な連携を図り、広く市民からの理解と協力を得て、次代を担う青少年の健全育成活動を推進することを目的とし、青少年健全育成活動を実施した。

#### ア 青少年健全育成のための広報、啓発活動

全国及び三重県で展開される以下の強調期間に合わせ、庁舎に懸垂幕『育てよう地域ぐるみで青少年』を掲示し、関係団体と連携した啓発活動を実施した。

- ・ 青少年の非行・被害防止全国強調月間（7/1～7/31）
- ・ 青少年非行防止活動夏季強化期間（7/1～8/31）
- ・ 子ども・若者育成支援強調月間（11/1～11/30）

#### イ 関係機関・団体との連携

三重県健康福祉部子ども・家庭局少子化対策課、（公財）三重こどもわかもの育成財団、南勢志摩児童相談所、伊勢警察署と連携し、活動を行った。

また、日本たばこ産業（株）と連携し、未成年の喫煙防止啓発活動を実施した。

#### ウ 青色回転灯車両による下校時の学校周辺等パトロール

小学校1年生の下校時に合わせ、青色回転灯車両にて定期的に校区のパトロールを実施した。

また、子どもたちが安心安全に外出できるようパトロールを行い、不審者対策に努めた。

#### (2) 伊勢市青少年問題協議会

青少年問題協議会法（昭和28年法律第83号）に基づき、青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策のために設置された青少年問題協議会において、伊勢市の青少年健全育成における活動方針等を協議した。

#### (3) 伊勢市青少年育成市民会議

青少年の保護及び健全な育成のため、広報・啓発及び調査研究等、青少年健全育成の推進に必要な事業を、伊勢市青少年育成市民会議に委託し、各中学校区単位で組織された青少年育成協議会と連携した地域主導型による青少年健全育成活動に取り組んだ。

#### ア 中学生のメッセージ2017（第39回少年の主張三重県大会）の開催

中学生が日頃感じていることや考えていることを広く県民に訴えることにより、青少年が自分の生き方や社会との関わりを考え、また、青少年に対する県民の理解・関心を深めることを目的に三重こどもわかもの育成財団と共催で開催した。

開催日 平成29年8月27日（日）

場所 伊勢市生涯学習センター

内容 14人による主張発表、中学生による狂言、吹奏楽、デザイン画展

イ 伊勢市青少年育成市民会議研修会の開催

市内の小中学生の保護者、地域活動者などを対象に伊勢市青少年育成市民会議研修会(兼南勢志摩地区こどもわかもの育成支援のための地域研修会)を開催した。

開催日 平成30年1月27日(土)

場所 伊勢市生涯学習センター

基調講演 「思春期のこころの理解と関わり方～子どものSOSサインへの対処について～」

皇學館大学教育学部教授 渡邊 賢二 氏

事例発表 五十鈴中学校区青少年健全育成協議会

二見中学校区青少年健全育成協議会

志摩市青少年育成市民会議

参加者 161人

ウ 中学校区青少年健全育成協議会との連携

各中学校区単位で組織された青少年健全育成協議会による地域に密着した青少年健全育成活動を支援した。

エ 関係団体との連携

(公財)三重こどもわかもの育成財団をはじめ、県内の市町民会議との連携を図った。

特に、南勢志摩地区の市町民会議との連携を密にし、地区内の情報共有に努めた。

2 青少年相談センター管理運営事業

青少年の非行について早期発見、早期指導及び青少年に関する相談並びに情報の収集、資料の整備などを行うとともに、関係機関及び団体等との協力体制を確立し、合同活動の拠点として青少年の非行防止を図り、健全な育成に寄与することを目的に、伊勢市青少年相談センターの運営を行った。

(1) 青少年相談センター運営協議会の設置

青少年相談センター業務の具体的な活動計画を協議した。

開催日 平成29年9月27日(水)

場所 小俣公民館

(2) 青少年相談センターの活動

ア 非行少年の早期発見と指導

・青少年指導員の委嘱(243人・兼務有り)

中央指導員 107人	小中高等学校教諭・女性団体・立入調査員・保護司 民生児童委員・小中高校長会代表・少年指導員
地区指導員 136	小中学校教諭・PTA・地区推進指導員・有識者

・街頭指導の実施状況

実施回数	活動人数	指導人数
470回	1,349人	466人

#### イ 青少年に関する相談の受付及びこれに対する必要な措置

青少年やその関係者（家族、学校、指導員等）を対象に、相談員による青少年相談を実施した。内容によっては、関係する機関への連絡・案内・橋渡しを行った。また、平成27年度からメールによる相談も開始している。

##### ・相談活動の実施状況

面接相談	電話相談	メール相談	合計
0件	3件	0件	3件

#### ウ 有害環境浄化活動及び危険箇所点検の実施

三重県の立入調査活動として、毎月1回、書店・玩具店・カラオケ店・インターネットカフェ等を訪問し、有害図書や有害玩具類等の販売方法や深夜における遊技場等への入場禁止について、調査及び協力要請を行った。

#### エ 青少年の健全育成に資する機関、団体等との連携

伊勢市小中学校生徒指導協議会、南勢地区高等学校生徒指導連絡協議会と連携し、生徒指導の強化を図った。

また、伊勢警察署、南勢少年サポートセンター、南勢志摩児童相談所と連携した指導、相談業務を実施した。

#### オ その他青少年の生活を明るくし、非行を未然に防止するために有効と認められる事業

毎月1回、青少年相談センターだより『輪』を発行し、指導活動の状況や教育委員会からの情報を青少年指導員へ発信した。

また、非行防止啓発物品やチラシの配布による啓発活動を、関係機関とともに実施した。

### 3 飯田市交流会実施事業

伊勢市と飯田市の小学生の代表が交流し、両市の親睦を図るとともに、次代を担うリーダーを養成することを目的に、伊勢市・飯田市小学生交流会を実施した。

開催日 平成29年7月31日（月）～8月1日（火）

場 所 伊勢市内（飯田市の児童を受入）

参加児童 伊勢市小学校代表 69人（代表校23校）

飯田市小学校代表 24人（代表校6校）

内 容 児童会活動発表（担当校：早修小）、海浜体験、水族館見学、意見交換会等

### 4 成人式開催事業

成人の日にちなみ、大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励ますために、「新成人のつどい」を実施した。開催に当たっては、市内の各中学校区から推薦を受けた新成人代表（26人）による「新成人のつどい実行委員会」を設立し、自ら企画・運営を行った。

開催日 平成30年1月7日（日）

場 所 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢

参加者数 1,050人（参加率84.9%）

# ス ポ ー ツ 課

## ○ スポーツ振興関係

### 1 伊勢市スポーツ推進審議会

スポーツ基本法第31条の規定に基づき、スポーツの推進及び各種団体の育成を図るとともに、生涯スポーツの普及・充実に努めるため設置した審議会において、第2期伊勢市スポーツ推進計画の進捗を管理した。

(1) 委員数 12名

(2) 開催回数 2回

(3) 内容

開催回数	開催日	協議事項
第1回	29. 6. 14	・伊勢市スポーツ推進計画の平成28年度実施計画の取組み結果と第2期伊勢市スポーツ推進計画の平成29年度実施計画について
第2回	30. 2. 23	・第2期伊勢市スポーツ推進計画の平成29年度実施計画の取組状況と平成30年度実施計画（案）について

#### 【参考】

#### 第2期伊勢市スポーツ推進計画

計画期間：平成29年度～平成33年度（5年間）

目標とする姿：「ライフステージに合わせスポーツを楽しめるまちへ」

～みんなでスポーツをしよう！みよう！支えよう！～

- 基本方針：1 市民スポーツ活動の充実  
2 関係団体の強化と連携強化  
3 市民スポーツと関係団体との関わり  
4 スポーツ施設の利便性の向上

### 2 スポーツ大会の開催

「子どもから成人、高齢者、障がい者を問わず自分のスタイルを持ってスポーツを楽しみ、生き生きとした生活を送ることができる社会の実現」を目標に、生涯スポーツや競技スポーツ等の普及振興を図るためスポーツ大会を開催した。

開催日	大会名	参加人数
29. 6. 25	いせスポーツフェスティバル 2017 ちびっこ超人選手権大会	雨天中止
29. 9. 29～10. 4	第65回神宮奉納社会人野球 J A B A伊勢・松阪大会	2,989 人
29. 10. 9	いせスポーツフェスティバル 2017 ニュースポーツ及び障がい者スポーツ体験会	253
29. 10. 21～22	第33回神宮奉納全日本ソフトテニス大会	雨天中止
29. 12. 2～3	野口みずき杯 2017 中日三重 お伊勢さんマラソン(注1)	10,909
30. 2. 18	第11回美し国三重市町対抗駅伝	32
30. 3. 26～28	第29回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会(注2)	777

(注1) 野口みずき杯2017中日三重 お伊勢さんマラソン(平成27年度から競技部門を担当)

(注2) 第29回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会

全国トップレベルの大会を誘致することにより、青少年スポーツの普及振興と、市民の競技人口の拡大及び技術力の向上を図ることを目的として実施した。

- ・開催場所…市営庭球場、三重交通Gスポーツの杜伊勢体育館、県営サンアリーナ
- ・参加選手…47都道府県と伊勢市より男女各1チームの計96チームの選手が参加
- ・種目…個人戦及び団体戦

### 3 スポーツ教室の開催

B&G海洋センターのプールを利用して、子どもたちが水に親しむことのできる水泳教室等を開催した。

また、一般を対象に、健康増進を目的としたウォーキング教室を開催した。

- ・開催内容(平成29年7月2日～8月21日)

開催教室	対象	回数	参加人数
B&G海洋センタープール リニューアルオープン記念「水泳教室」	小学生(5～6年生)	1回	47人
ちびっこアクアビクス教室	幼児(5歳児)	5	40
初心者水泳教室	小学生(1～3年生)	5	33
水中ウォーキング教室	一般	4	15
計	—	15	135

### 4 小学校体育部会、中学校体育連盟事業の開催

市内の小学生・中学生の体力の向上と健全育成を図るため、小学校体育部会、中学校体育連盟によるスポーツ大会を開催した。

#### (1) 小学校体育部会事業

開催日	大会名
29. 10. 18	伊勢市小学校陸上記録会

#### (2) 中学校体育連盟事業

開催日	大会名
29. 5. 13～14 20～21	伊勢市中学校春季体育大会
29. 6. 3	伊勢市中学校春季連合陸上競技大会
29. 7. 8～21	三重県中学校総合体育大会伊勢度会地区予選会
29. 9. 24～25	三重県中学校陸上競技大会伊勢度会予選
29. 9. 30～10. 1	伊勢度会中学校秋季体育大会
29. 11. 4	伊勢度会中学校駅伝競走大会

### 5 総合型地域スポーツクラブの育成

生涯スポーツ社会の実現に向けて、地域のスポーツ施設を拠点として、子どもから高齢者まで全ての地域住民が、各自のニーズに沿って気軽にスポーツ活動に参加できる、地域住民主体の総



合型地域スポーツクラブの育成を図った。各クラブにおいては、年間を通じて多くのスポーツ教室や大会等を開催した。

また、総合型地域スポーツクラブ育成の一環として、皇學館大学と連携し小学生の会員を対象とした合同体験教室を開催した。

- ・総合型地域スポーツクラブ合同体験教室

(平成29年度 参加実績)

種 目	回 数	参加者 (延べ人数)
陸上競技	9回	176人
バレーボール	2	26
バドミントン	8	108
サッカー	2	25
軟式野球	2	23
よさこい	9	57
柔道	10	107
空手	14	142
計	56	664

- ・各総合型地域スポーツクラブ会員数

(会員数は平成30年1月1日現在)

名 称	対象地区	設立年月日	会員数
いすゞウキウキクラブ	五十鈴中学校区	平成16年 3月13日	475人
厚生総合型スポーツクラブ	厚生小学校区	平成16年 4月 7日	770
みそのスポレククラブ	御薊中学校区	平成16年 4月18日	436
北浜はつらつクラブ	北浜小学校区	平成16年 5月16日	230
きだっこクラブ	城田中学校区	平成17年10月 9日	590
おばたスポレククラブASREC	小俣中学校区	平成18年 4月23日	386
ふたみふれ愛クラブ	二見中学校区	平成24年 2月26日	306
有緝わくわくクラブ	有緝小学校区	平成27年 4月21日	491
計			3,684

## 6 全国大会等参加激励事業

各種スポーツ大会で予選大会等を経て、全国大会に出場する個人や団体、若しくは、本市又は三重県ブロック代表等で全国大会に出場する個人や団体に激励金を交付した。

(学校の部活動顧問として児童生徒を引率する者を含む。)

- ・支給件数 165件、支給額 5,645,000円
- ・主な大会：全国高校総体等

また、全日本大学駅伝に地元皇學館大学が出場をすることに対して、激励金を交付するとともに、応援する機運を高めるため懸垂幕を作成し、シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢へ掲出した。

- ・懸垂幕作成費 48,600円

## 7 スポーツ推進委員

各地域において、スポーツ行事、スポーツ教室等を開催し、地域におけるスポーツの普及や振興を図るとともに、地域住民に対し指導助言を行った。

また、市主催事業である「いせスポーツフェスティバル2017」において運営の中心的な役割を果たし、ちびっこ超人選手権大会、ニュースポーツ及び障がい者スポーツ体験会を実施し生涯スポーツの振興に貢献した。

- ・委員数 61名

## 8 スポーツ少年団の状況

子どもたちのスポーツ活動に関する視野を拡大し、競技人口の一層の拡大を図るとともに、規律ある団活動を通じて、子どもたちの心身の健全な育成を図った。

- ・団数 38団
- ・団員数 1,173人
- ・主な事業

実施年月日	事業名	参加人数
29. 5. 5	スポ少フェスタ2017 (アクティブ☆チャイルド☆プログラム)	373人
29. 6. 11	スポーツテスト2017	519
29. 6. 11	三重県スポーツ少年団 母集団育成事業	106
30. 2. 4	伊勢市スポーツ少年団交流事業 (餅つき、ニュースポーツ体験)	480

## 9 体育協会の状況

スポーツを健全に普及させ、スポーツ文化の振興に寄与することを目的に、生涯スポーツや競技スポーツを楽しむ機会及び地域の親睦と交流の機会を提供するとともに、スポーツ技術のより一層のレベルアップを図った。

競技団体数は30団体であり、各競技団体において普及やジュニア育成、競技力向上等のための大会や教室を開催した。

## 10 レクリエーション協会の状況

生涯スポーツの充実を図るため、誰もが親しみやすく参加しやすいレクリエーション大会や教室を、協会及び所属団体において開催した。

また、市民ふれあいウォーキングは、健幸ポイント付与対象事業として、生涯スポーツの推進を図った。

### (1) 主な事業（市主催事業の主管）

- ・市民ふれあいウォーキング

開催日	内容	参加人数
29. 5. 14	山田奉行所・宝林寺コース	201人
29. 6. 25	大仏山コース（雨天の為中止）	-

29. 9. 10	秋の宮川コース	264人
29. 11. 3	二見コース	237
30. 3. 11	世義寺コース	233

・市民ダンス&体操フェスティバル2017

開催日	開催場所	参加人数
29. 11. 23	小俣総合体育館（アリーナ）	647人

## ○ スポーツ施設関係

### 1 学校体育施設開放事業

地域におけるスポーツの普及振興を図り、また、地域住民がスポーツに親しみ、交流の場となることを目的に、各スポーツ団体に学校体育施設を開放した。

学校体育施設開放の状況（29. 4. 1～30. 3. 31）

学校名	施設名	件数	利用人数
倉田山中学校	体育館	481件	6,827人
厚生中学校	体育館	423	6,560
港中学校	体育館	406	3,966
豊浜中学校	体育館	335	5,442
北浜中学校	体育館	270	2,999
城田中学校	体育館	315	5,086
	運動場	76	1,443
五十鈴中学校	体育館	505	5,418
二見中学校	体育館	431	8,017
	運動場	151	2,114
小俣中学校	体育館	570	8,829
	運動場	88	1,462
	テニスコート	358	2,783
御菌中学校	体育館	262	3,681
	テニスコート	82	567
伊勢宮川中学校	体育館	219	3,391
	運動場	23	549
進修小学校	体育館	283	3,856
	運動場	92	2,293
修道小学校	体育館	431	6,216
	運動場	130	3,301
有緝小学校	体育館	669	11,322
	運動場	119	2,426
早修小学校	体育館	308	3,939
	運動場	51	1,334
中島小学校	体育館	359	3,960
	運動場	128	2,798
明倫小学校	体育館	610	8,192
	運動場	150	3,019

厚生小学校	体育館	498 件	7,341 人
	運動場	170	4,560
神社小学校	体育館	243	3,529
大湊小学校	体育館	375	4,650
	運動場	172	2,831
佐八小学校	体育館	304	5,452
	運動場	81	3,341
宮山小学校	体育館	242	2,579
	運動場	42	1,258
浜郷小学校	体育館	307	4,371
	運動場	109	3,072
四郷小学校	体育館	368	5,155
	運動場	82	1,520
豊浜東小学校	体育館	150	1,558
	運動場	41	810
豊浜西小学校	体育館	284	2,742
北浜小学校	体育館	268	3,380
	運動場	52	2,426
東大淀小学校	体育館	210	1,996
城田小学校	体育館	372	4,613
	運動場	100	2,204
上野小学校	体育館	173	2,267
	運動場	30	1,018
二見浦小学校	体育館	214	3,385
	運動場	285	6,220
小俣小学校	体育館	494	8,477
	運動場	106	9,817
明野小学校	体育館	818	23,121
	運動場	79	4,221
御菌小学校	体育館	784	9,620
	運動場	162	3,351
計		15,940	262,675

※伊勢宮川中学校については、29. 4. 1 から体育館開放を再開。29. 10. 1 から運動場開放を再開。

## 2 市営体育施設管理運営

スポーツ振興のため、各種スポーツを楽しむ市民が施設を快適に利用できるよう、適正な管理運営を行った。

市営体育施設使用状況(29. 4. 1～30. 3. 31)

施設名	利用日数	延利用人数
ダイムスタジアム伊勢（倉田山公園野球場） メイングラウンド	272日	60,220人
ダイムスタジアム伊勢（倉田山公園野球場） サブグラウンド	291	7,807
市営庭球場	256	41,442

市民武道館（注1）	124 日	1,933 人
北浜スポーツグラウンド	275	5,367
宮川スポーツグラウンド（A・B）	323	11,448
宮川スポーツグラウンド（C～E）	285	24,145
朝熊山麓公園ソフトボール場	88	7,307
朝熊山麓公園グラウンドゴルフ場	28	805
伊勢フットボールヴィレッジ（Aピッチ）	247	27,052
伊勢フットボールヴィレッジ（Bピッチ）	168	19,410
伊勢フットボールヴィレッジ（Cピッチ）（注2）	203	22,852
伊勢フットボールヴィレッジ（Dピッチ）（注2）	215	24,861
伊勢フットボールヴィレッジ（Eピッチ）天然芝	81	7,388
二見体育館	227	8,260
二見グラウンド	113	5,632
二見グラウンドミーティングセンター	142	2,133
二見テニスコート	335	9,952
小俣総合体育館アリーナ	354	64,793
小俣総合体育館柔道場	322	11,329
小俣総合体育館剣道場	279	12,173
大仏山公園スポーツセンター	237	23,074
大仏山公園スポーツセンター キャンプ場	22	1,251
小俣児童体育館	286	10,119
御菌B&G海洋センター体育館	335	18,396
御菌B&G海洋センタープール	55	3,008
計	—	432,157

（注1）市民武道館は、改修工事のため、29. 4～9月末まで利用停止

（注2）伊勢フットボールヴィレッジ（C・Dピッチ）は、菓子博開催と人工芝張替のため、一時利用停止期間あり。

※宮川ゲートボール場は、29. 4月から維持課へ移管

### 3 学校跡運動施設の利用

統合に伴い閉校した学校の運動施設を、その利活用又は処分を決定するまでの間の暫定的な措置として、地域の住民等で構成される団体がスポーツ、レクリエーション等に使用する場合に開放した。

学校跡運動施設利用状況（29. 4. 1～30. 3. 31）

施設名	施設名	件数	延利用人数
沼木中学校跡運動施設	体育館	87件	637人
今一色小学校跡運動施設	体育館	250	2,653
	運動場	151	2,114
計	—	488	5,404

### 4 伊勢市やすらぎ公園プール管理運営事業

やすらぎ公園プールを開設し、市民の健康増進、体力向上及びレクリエーションの振興を図った。

(1) 開設状況

- ア 開設期間 平成29年7月1日～8月31日  
イ 営業日 49日間

(2) 入場者数

大人	小人	付添人	計
4,289人	6,401人	701人	11,391人

※無料入場者数は1,092人、入場者数総合計は12,483人。

(3) 収入

入場料収入	ロッカー使用料	計
3,695,460円	160,500円	3,855,960円

(4) 実施イベント

ア めり絵

提出枚数 388枚 ※前年度比 85.5%

イ 海の日ウィーク抽選（7月15日～7月23日）

期間中入場者数 2,813名 ※前年度比 137.2%

ウ アイスクリーム引換券

配布数 145枚 ※前年度比 123.9%

エ 水泳教室

実施回数 3回、参加者数31名

オ 着衣水泳体験

実施回数 2回、参加者数4名

カ 軽食販売（焼きそば、うどん）

実施日数 5日

キ 総合型地域スポーツクラブの日

総合型地域スポーツクラブ8団体を対象として、会員は毎週水曜日無料

利用者 340人 ※前年度比 178.0%

(5) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
旭地町内	伊勢市やすらぎ公園プール開設前清掃業務委託	清掃業務 一式	円 648,000	29. 5. 24	29. 6. 30
〃	伊勢市やすらぎ公園プール運営業務委託	運営業務 一式	8,748,000	29. 5. 31	29. 9. 15
計	2件	—	9,396,000	—	—

5 市営体育施設整備

安全で快適なスポーツ施設の充実を図るため、次の業務委託及び工事を実施し、各施設の機能を修復、向上させた。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
朝熊町内 地	(注1)(注3) 伊勢フットボールヴィレッジC・Dピッチクラブハウス新築工事設計業務委託	設計業務 一式	円 3,429,000  【契約額】 3,429,000 [平成28年度] 0 [平成29年度] 3,429,000	29. 2. 24	29. 6. 23
〃	(注2) 朝熊山麓公園清掃(その1)業務委託	除草、草刈、ゴミ清掃、樹木枝払い・処分 一式	495,000  【契約額】 1,705,000 [スポーツ課] 495,000 [維持課] 1,210,000	29. 5. 24	29. 7. 31
〃	(注2) 伊勢フットボールヴィレッジ周辺清掃業務委託	除草(草抜き)、草刈(芝及び花を含む)、ゴミ清掃 一式	494,000	29. 6. 6	29. 9. 29
〃	(注2) 朝熊山麓公園清掃(その3)業務委託	除草、草刈、ゴミ清掃、樹木枝払い・処分 一式	220,000  【契約額】 1,430,000 [スポーツ課] 220,000 [維持課] 1,210,000	29. 8. 17	29. 10. 31
小俣町新村 地	(注1) 小俣総合体育館改修工事設計業務委託	設計業務 一式	1,274,400	29. 10. 24	30. 3. 20
朝熊町内 地	(注2) 朝熊山麓公園清掃(その5)業務委託	除草、草刈、ゴミ清掃、樹木枝払い・処分 一式	495,000  【契約額】 1,705,000 [スポーツ課] 495,000 [維持課] 1,210,000	29. 11. 10	29. 12. 28

楠部町地	(注1)(注4) 倉田山公園野球場照明塔改修工事設計業務委託	設計業務 一式	円 0 【契約額】 2,959,200 [平成29年度] 0 [平成30年度] 2,959,200	30. 2. 9	30. 5. 9
計	7件	—	6,407,400	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 維持課へ執行委任

(注3) 平成28年度から繰越

(注4) 平成30年度へ繰越

※合計は、各行の最上段を合算。

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
朝熊町地	(注1)(注3) 伊勢フットボールヴィレッジCピッチ人工芝張替工事	人工芝張替工 9,282㎡	円 79,053,520 【契約額】 131,753,520 [平成28年度] 52,700,000 [平成29年度] 79,053,520	28. 12. 16	29. 9. 22
常磐3丁目地	(注2) 市民武道館床改修工事	床改修 一式	6,858,000	29. 5. 26	29. 8. 28
朝熊町地	(注1) 伊勢フットボールヴィレッジDピッチ人工芝張替工事	人工芝張替工 9,282㎡ 防球ネット工 (H=3.0m) 1,902㎡ 防球ネット工 (H=5.0m) 385㎡	138,036,960	29. 5. 26	30. 1. 31
〃	伊勢フットボールヴィレッジEピッチ修繕工事	閉塞工 一式	1,285,200	29. 5. 29	29. 6. 16
小俣町新村地	小俣総合体育館アリーナ床修繕工事	アリーナ床修繕工事 一式	669,600	29. 7. 4	29. 8. 2
朝熊町地	(注2) 伊勢フットボールヴィレッジC・Dピッチクラブハウス新築工事	鉄骨造 平屋建 建築面積 203.89㎡ 延べ面積 92.94㎡	50,499,720	29. 8. 25	30. 1. 5



楠部町 地内	(注2) 市営庭球場管理棟塗 装ほか改修工事	内部改修 一式 塗装改修 一式 シャワー室改修 一式	円 9,408,960	29.11.10	30.1.23
御薊町高向 地内	宮川スポーツグラウン ド(A・B)整備工事	グラウンド整備工 1,940㎡	1,213,920	29.11.16	29.12.15
二見町荘 地内	(注2) 二見グラウンドダッ グアウト改築工事	ダッグアウト改築 2棟	4,056,480	29.12.22	30.2.28
楠部町 地内	(注2) 倉田山公園野球場排 水桝等設置工事	排水工事 一式 内装工事 一式 外壁工事 一式 防水工事 一式	4,256,280	30.1.26	30.3.23
野村町 地内	小俣児童体育館床塗 装工事	床塗装改修 一式	1,298,160	30.2.16	30.3.8
小俣町新村 地内	(注2)(注4) 小俣総合体育館屋根 等改修工事	屋根改修 一式 防水改修 一式	0 【契約額】 43,717,320 [平成29年度] 0 [平成30年度] 43,717,320	30.3.30	30.6.27
計	12件	—	296,636,800	—	—

(注1) 基盤整備課施行

(注2) 建築住宅課施行

(注3) 債務負担行為

(注4) 平成30年度へ繰越

※合計は、各行の最上段を合算。

## 6 ネーミングライツ

新たな財源を確保し、施設の運営及び維持管理等の財源に充てるため、ネーミングライツ制度を導入している。

- ・対象施設 伊勢市倉田山公園野球場
- ・愛称 ダイムスタジアム伊勢
- ・命名権者 株式会社ダイム
- ・命名権料 年額30万401円(税込み)
- ・契約期間 平成29年4月1日～平成39年3月31日(10年間)

## 7 指定管理者管理施設

### (1) 伊勢市北浜スポーツグラウンド

施設の設置目的に従い、施設の効用を最大限に発揮させ、スポーツ振興の増進を図った。  
平成25年4月から指定管理者制度を導入し、管理運営を行っている。

【指定管理者】 村松町会

【指定期間】 平成25年4月1日～平成30年3月31日（5年間）

(2) 伊勢市小俣児童体育館

施設の設置目的に従い、施設の効用を最大限に発揮させ、スポーツ振興の増進を図った。  
平成29年4月から指定管理者制度を導入し、管理運営を行っている。

【指定管理者】 明野第四自治区

【指定期間】 平成29年4月1日～平成34年3月31日（5年間）

(3) 伊勢市小俣総合体育館及び伊勢市大仏山公園スポーツセンター

隣接している両施設を、さらに充実した施設として効果的かつ効率的な運営を行うため、一括して指定管理者制度を導入した。

【指定管理者】 株式会社 スコルチャ三重 代表取締役 濱田 典保

【指定期間】 平成30年4月1日～平成35年3月31日（5年間）

# 文 化 振 興 課

## ○ 文化振興関係

### 1 文化振興事業

#### (1) 2017 いせ・これくしょんの開催

市民が文化芸術に親しむとともに、日頃の文化芸術活動の成果を発表する場として、“鑑賞・体験・披露”をキーワードに年間を通じて様々な文化芸術イベントを開催し、市民文化の向上を図った。また、いせ・これくしょんを通して、文化の気運醸成と周知に取り組んでいる。

#### ア 市民芸能祭の開催

文化芸術（舞台芸能）の振興を図るため、第61回伊勢市民芸能祭を次のとおり開催した。

なお、開催業務は、伊勢市文化協会へ委託している。

部 門	開 催 日	開 催 場 所	出演団体数	出演者数	観覧者数
邦 楽	29. 10. 8	生涯学習センター いせトピア	団体 16	人 196	人 463
器 楽	29. 10. 9	生涯学習センター いせトピア	10	94	205
舞台芸能・洋舞② (フォークダンス他)	29. 11. 12	生涯学習センター いせトピア	13	236	367
洋舞① (バレエ・モダンダンス・フラダンス)	29. 11. 19	シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢	12	344	793
邦舞（日舞・民踊）	29. 11. 23	シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢	10	149	528
能 楽	29. 11. 26	生涯学習センター いせトピア	2	60	79
合 唱	30. 1. 8	生涯学習センター いせトピア	12	228	405
計	—	—	75	1,307	2,840

#### イ 美術展覧会の開催

伊勢市及び近隣市町の文化芸術（美術分野）の振興を図るため、第64回伊勢市美術展覧会をシンフォニアテクノロジー響ホール伊勢で開催した。

なお、美術展覧会の開催業務は、伊勢市観光文化会館の指定管理者へ委託している。

- ・部 門 4部門 平面造形（絵画等）、立体造形・工芸（彫刻・陶芸等）、写真、書
- ・開 催 日 平成29年10月31日～11月5日（6日間）午前9時～午後5時まで  
※2.3日は午後7時まで、最終日の5日は午後3時30分まで
- ・出品点数 275点
- ・表 彰 市長賞、市議会議長賞、教育委員会賞、神宮司庁賞、岡田文化財団賞、ス

コルチャ三重賞、奨励賞を贈呈した。また、来場者投票による「わたしの好きな作品」の各部門最高得票作品に記念品を贈呈した。

- ・観覧者数 3,052人

#### ウ 避難訓練コンサートの開催

コンサート開催中の火災発生を想定した訓練を通して、シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢における危機に対する態勢を強化するとともに、参加者がどのように対処し避難したら良いかを体験してもらうことを目的として、指定管理者と共催で実施し、身体障がいの方の参加も得られた。

また、訓練講評を伊勢市消防本部から受け、ロビーにおいては、防災用品等の展示を行った。

- ・日 時 平成29年6月4日（土）午後1時30分から
- ・会 場 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢 大ホール
- ・演 奏 者 皇學館高等学校 吹奏楽部
- ・進行内容 演奏開始 → 避難訓練 → 休憩 → 演奏再開
- ・観 覧 料 無料
- ・参加者数 600人

#### エ カルチャーフェスティバルの開催

文化芸術の振興を図るため、伊勢市文化協会との共催による体験講座を開催し、気軽に文化芸術を楽しめる機会を提供した。

開 催 日	講 座 名	会 場	体験者数
29. 7. 14	フラダンス入門	生涯学習センターいせトピア	14人
29. 7. 17	はじめてのお琴（対象：小中学生）	賓日館	23
29. 7. 17	はじめてのお琴（対象：高校生以上）	賓日館	18
29. 7. 20	みんなで楽しい曲を歌いましょう！	生涯学習センターいせトピア	50
29. 7. 22	楽しく唄おう「伊勢音頭」	生涯学習センターいせトピア	10
29. 7. 24	やさしいバレエ 筋トレ&ストレッチ	生涯学習センターいせトピア	15
29. 7. 26	楽しいバレエ	生涯学習センターいせトピア	19
29. 7. 26	イスを使った健康体操	生涯学習センターいせトピア	23
29. 7. 29	いけばな入門～花遊び～ （対象：小3～6年生）	生涯学習センターいせトピア	9
29. 7. 29	布で作る「秋の小さな実」 （対象：中学生以上）	尾崎弔堂記念館	11
計	—	—	192

#### オ 民謡踊り大会の開催

伊勢市文化協会との共催による民謡踊り大会を開催し、伊勢音頭や民踊を楽しめる機会を提供した。

- ・日 時 平成29年8月22日（火）午後7時から午後9時
- ・会 場 伊勢市生涯学習センターいせトピア 多目的ホール
- ・参加者数 120人

## カ 市民交流茶会の開催

普段、茶道になじみのない人にも気軽にお茶会を楽しんでいただくことを目的とした、「市民交流茶会」を開催した。また、お茶を点てる「体験コーナー」も設け、多くの方に楽しんでいただいた。

- ・日 時 平成29年12月3日（日）午前10時から午後3時
- ・会 場 山田奉行所記念館
- ・参加者数 170人

## キ 文化公演事業

### （ア）花房晴美&花房真美 ピアノデュオコンサートの開催

上質な音楽を気軽に楽しんでもらえる機会を設けるため、伊勢市、三重県、（公財）三井住友海上文化財団の共同主催で、著名な演奏家によるコンサートを行った。なお、観覧料は（公財）三井住友海上文化財団の助成により、低額に設定した。

- ・演奏者 花房晴美さん・花房真美さん
- ・開催日時 平成29年7月9日（日）午後2時から
- ・開催場所 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢 大ホール
- ・観覧者数 349人（内訳：一般 315人、高校生以下 34人）
- ・観覧料 一般1,500円 一般ペア2,000円 高学生以下500円

### （イ）NHKのど自慢の開催

伊勢志摩サミットの開催に伴う国内外から注目、ネーミングライツの導入と一昨年に開館45年を迎えたシンフォニアテクノロジー響ホール伊勢の更なる活性化を目指し、市民の方に身近な施設で文化公演を楽しんでいただける機会を設けるため、NHK津放送局との共催により、NHKのど自慢を開催した。

- ・開催日時 平成30年2月11日（日・祝）午前11時45分から午後1時30分
- ・開催場所 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢 大ホール
- ・出場者 予選通過者20組 ゲスト 神野美伽さん 北山たけしさん
- ・観覧者数 1,007人
- ・その他 前日に行った予選会では、応募総数1,147組の中から選ばれた250組が自慢の歌声とパフォーマンスを会場で披露した。

## ク 次世代を担う文化芸術推進事業

### （ア）文化芸術体験講座の開催

子どもたちに芸術・文化活動の楽しさやすばらしさを知る機会を提供することで、豊かな心と感性を育むとともに、次世代への文化の継承を図っていけるよう、茶道、いけばな、演劇などの文化芸術に係る体験講座を開催した。体験講座は、市内の文化団体（茶道協会、バレエ団体等）が各学校へ出向く、出前講座方式で行った。

開催日	講座名	学校名	学年	体験者数
29. 9. 12	折り紙	神社小学校	1年生	人 38
29. 10. 31	バレエ	中島小学校	1年生	42
29. 11. 9	折り紙	浜郷小学校	1年生	51
29. 11. 15	三味線	進修小学校	3年生	24
29. 11. 20	茶道	中島小学校	6年生	44
29. 11. 21	箏	有緝小学校	3年生	71
29. 11. 24	箏	有緝小学校	5年生	99
29. 12. 1	コンテンポラリーダンス	進修小学校	1, 2年生	43
29. 12. 5	ストレッチ	中島小学校	4年生	52
29. 12. 8	箏	進修小学校	4, 5年生	57
29. 12. 19	茶道	中島小学校	5年生	42
30. 1. 12	箏	佐八小学校	6年生	13
30. 1. 18	箏	豊浜東小学校	6年生	17
30. 1. 23	箏	明野小学校	6年生	76
30. 1. 25	箏	明倫小学校	5年生	57
30. 2. 1	箏	北浜小学校	5年生	27
30. 2. 5	茶道	豊浜東小学校	5年生	15
30. 2. 13	折り紙	浜郷小学校	2年生	55
30. 2. 13	演劇	中島小学校	2, 3年生	66
30. 2. 15	演劇	御菌小学校	3, 4年生	139
30. 2. 20	三味線	北浜小学校	6年生	21
計	—	—	—	1, 049

(イ) 世界に発信！短詩型文学祭（短歌・俳句）の作品募集

日本の伝統的な文芸の形式である短歌・俳句を用い表現することで、次世代を担う子どもたちの感情表現を養うとともに、世界に伊勢市の魅力をPRしてもらいたいとの思いを込め、小・中学生を対象に短歌・俳句の作品募集を行い、表彰及び展示を行った。

また、最優秀作品については、海外からの観光客に伊勢の観光スポットなどを知ってもらえるように、英訳したポスターを作成し、公共施設等に掲示した。

- ・募集期間 平成29年7月12日から平成29年9月22日まで
- ・応募作品 2,848点
- ・応募者数 1,571人
- ・展示期間 平成29年12月1日から平成29年12月15日まで
- ・展示場所 伊勢図書館2階ロビー
- ・観覧者数 110人
- ・表彰式 平成29年12月9日 伊勢図書館2階視聴覚室

(ウ) いせの文化ラリーの実施

小学生が文化に親しむきっかけとなるよう、夏休みを中心に博物館を楽しみながら巡る「いせの文化ラリー」を実施した。また、3か所以上の施設を巡った児童に記念品を贈呈した。

- ・実施期間 平成29年7月1日から平成30年3月31日まで
- ・参加施設 市内の美術館・博物館 12館

(エ) 夏休み博物館イベント「いせの文化と歴史を楽しく学ぼう！」の実施

子どもたちが博物館を訪れる、又地域の文化や歴史を学び、地域のことを知る機会になるよう、文化施設の指定管理者等と連携した事業を次のとおり実施した。

実施施設	開催日	実施内容	参加者数
賓日館	29. 7. 15 ～ 8. 31	夏休み企画「賓日館+ (プラス)」プロジェクト	人 2,807
山田奉行所記念館	29. 7. 23	山田奉行所等の歴史を学ぶ キッズフェア	90
伊勢古市参宮街道資料館	29. 7. 29	古市の歴史を学ぼう	6
伊勢河崎商人館	29. 7. 29	昔の商人の道具を使ってみよう	20
旧御師丸岡宗大夫邸	29. 7. 30	御師の「みやげ」をつくろう	50
尾崎罎堂記念館	29. 8. 5	子ども罎堂講座「罎堂 この人を知ろう」	15
山田奉行所記念館	29. 8. 23	子ども茶道ふれあい教室	44

(オ) 文化講座の開催

地元の企業と連携した文化講座を次のとおり開催した。

- ・開催日 平成29年11月28日(火)、12月1日(金)、12月12日(火)
- ・開催内容 おもてなし体験と伊勢の文化に関する学習
- ・参加校 四郷小学校と修道小学校の4年生児童と教員 計109人

(2) 全国大会等参加激励事業

各種の文化芸術大会(合唱、簿記、囲碁将棋等)で地区大会、県大会及び東海大会を経て、全国大会以上の大会に出場する者に激励金を交付した。

大会名	交付人数	交付金額
平成29年度第29回全国高等学校情報処理競技大会	人 2	円 20,000
文部科学大臣杯第13回小・中学校将棋団体戦西日本大会	3	30,000
全国高校将棋選手権大会	1	10,000
第41回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会	3	30,000
平成29年度第37回全国高等学校IT・簿記選手権大会	6	60,000
文化庁主催・第32回国民文化祭	13	130,000
第70回全日本合唱コンクール全国大会	36	360,000
第12回全国高校生英語ディベート大会	7	70,000
第26回全国高等学校文化連盟将棋新人大会	1	10,000
第12回全国金融経済クイズ選手権「第12回エコノミクス甲子園」	3	30,000
第11回声楽アンサンブルコンテスト全国大会	27	270,000
第7回科学の甲子園全国大会	6	60,000
計	108	1,080,000

(3) 「伊勢ぶんかネット」の配信

伊勢市を拠点に活動する文化団体をサポートするため、国や県などの公的機関による助成事業の周知や伊勢ぶんかネットの登録団体が主催するイベント等の情報をEメールやファックスを利用して、毎月1回配信した。

ア 登録団体数 124団体

イ 配信回数 19回（定期発行12回＋臨時発行7回）

2 全市博物館構想事業

平成20年に策定した「伊勢市全市博物館構想」は、市域を屋根のない巨大な博物館として捉え、全体に広がる各博物館や文化資産を収蔵品とみなして文化資産の有効活用を図るものである。

(1) 講座の実施（教育研究所との連携事業）

小学生の郷土学習に携わる小学校教員を対象に、社会科副読本に登場する偉人や史跡を現地に赴いて学ぶ「わたしたちの伊勢市フィールド講座」を開催した。

ア 開催日 平成29年8月22日（火）

イ 案内箇所 河崎・勢田川沿いの史跡など

ウ 参加者数 市内小学校の教員他18人

エ 講師 中京大学 学芸員 千枝大志さん

(2) 伊勢まるごと博物館マップの作成と配布

核となる市内博物館を紹介するとともに、市内に点在する文化資産を記したマップを作成し、各博物館や市内のホテル及び観光案内所等で配布している。また、「博物館スタンプラリー」を実施し、3か所以上の施設を巡った人には、記念品を贈呈した。

(3) 情報発信

構想の核となる博物館の情報を発信するため、「広報いせ」と「市ホームページ」に“伊勢まるごと博物館だより”と題して、その時々タイムリーな話題を掲載した。

	内 容		内 容
5月15日号	神宮徴古館 「特集展示 伊勢神宮の神宝 紡織具の美－紡ぐ・織る－」	10月15日号	神道博物館 「卒業展示 鏡 不思議の国にごSHOW待－小田文雄・恵良宏コレクションを中心に－」
6月15日号	伊藤小坡美術館 「夏季常設展示」	11月15日号	マコンデ美術館 「～開館25周年～企画展 ティンガティンガ絵画『鳥』展」
7月15日号	伊勢古市参宮街道資料館 「特別企画展 ふるさとの器・伊勢春慶」	12月15日号	伊勢市教育委員会「企画展 よってらっしゃい！みてらっしゃい！「チラシに見える商い」
8月15日号	伊勢シーパラダイス 「ツメナシカワウソの紹介」	2月15日号	賓日館 「おひなさまめぐり in二見」
9月15日号	式年遷宮記念伊勢せんごう館「企画展示 伊勢のやきもの－萬古焼」		



### 3 文化財保護事業

#### (1) 指定無形民俗文化財等保存継承事業補助金

伊勢市内で伝承されている指定無形民俗文化財等の連綿とした保存継承を支援するため、保存継承団体が行う後継者育成事業、備品整備事業、記録作成事業、普及宣伝事業、保存維持事業に対し、馬瀬町狂言保存会他22団体に補助金の交付を行った。

#### (2) 文化財保存整備事業

指定文化財等の適正な保存管理を図るため、下記事業に対して補助金を交付した。

##### ア 国史跡離宮院址環境整備事業

- ・名称 離宮院跡
- ・種別 国史跡
- ・所在地 伊勢市小俣町本町
- ・所有者（補助事業者） 官舎神社氏子総代会
- ・実施期間 平成29年4月11日～平成29年11月4日
- ・事業内容 残存する土塁など遺跡のある環境を整備した。
- ・事業費 345,362円（市補助155,000円、所有者190,362円）

##### イ 県有形文化財一色町の木造能面 附 能装束複製事業

- ・名称 一色町の木造能面 附 能装束54点・小道具類22点・鏡板類7点
- ・種別 県有形文化財
- ・所在地 伊勢市一色町
- ・所有者（補助事業者） 一色町能楽保存会
- ・実施期間 平成29年6月25日～平成29年9月15日
- ・事業内容 長絹の複製品を制作し、保存を図った。
- ・事業費 796,392円（市補助398,000円、所有者398,392円）

##### ウ 市有形文化財曼荼羅石・左衛門太郎六字名号碑覆屋修理事業

- ・名称 曼荼羅石、左衛門太郎六字名号碑
- ・種別 市有形文化財
- ・所在地 伊勢市中村町
- ・所有者（補助事業者） 中村町共有財産自治会
- ・実施期間 平成29年11月22日～平成29年12月12日
- ・事業内容 曼荼羅石の保存を図るため、新たに覆屋を作り直した。また、左衛門太郎六字名号碑については劣化・破損を防ぐため、覆屋を作り直した曼荼羅石の隣に移設し、保存を図った。
- ・事業費 494,640円（市補助247,000円、所有者247,640円）

##### エ 市天然記念物旭町のアイナシ損傷枝除去事業

- ・名称 旭町のアイナシ

- ・種別 市天然記念物
  - ・所在地 伊勢市旭町
  - ・所有者（補助事業者） 個人
  - ・実施期間 平成29年9月21日
  - ・事業内容 台風18号の強風により損傷した枝を除去し、アイナシの保存を図った。
  - ・事業費 54,000円（市補助27,000円、所有者27,000円）
- オ 市無形民俗文化財官舎神社獅子舞衣装複製・獅子頭修理事業
- ・名称 官舎神社獅子舞
  - ・種別 市無形民俗文化財
  - ・所在地 伊勢市小俣町本町
  - ・所有者（補助事業者） 宗教法人 官舎神社
  - ・実施期間 平成29年5月29日～平成30年1月26日
  - ・事業内容 舞衣と前垂の複製品を制作し、保存を図った。また、獅子頭の傷んでいる顎の部分を修理した。
  - ・事業費 2,904,660円（市補助1,452,000円、所有者1,452,660円）
- カ 市天然記念物旭町のアイナシ保護事業
- ・名称 旭町のアイナシ
  - ・種別 市天然記念物
  - ・所在地 伊勢市旭町
  - ・所有者（補助事業者） 個人
  - ・実施期間 平成30年3月9日～3月23日
  - ・事業内容 樹高を低くし、アイナシ自体の重心を下げる事で、風の影響を弱め、枝折れ・倒木の可能性を低くするための処置を行い、アイナシの保存を図った。
  - ・事業費 2,436,480円（市補助2,314,000円、所有者122,480円）
- キ 史 旧林崎文庫 史跡等保存管理計画策定事業
- ・名称 旧林崎文庫
  - ・種別 国史跡
  - ・所在地 伊勢市宇治今在家町163
  - ・所有者（補助事業者） 宗教法人 神宮
  - ・実施期間 平成29年4月3日～平成30年3月31日
  - ・事業内容 旧林崎文庫の保存管理計画の策定のための史料調査・建造物調査などを実施した。また、計画書策定のための委員会を3回開催した。
  - ・事業費 2,235,140円（市補助447,000円、県補助223,000円、国補助1,117,000円、所有者448,140円）
- ク 重文 金剛證寺本堂 美しい日本探訪のための文化財建造物魅力向上促進事業
- ・名称 金剛證寺本堂

- ・種別 国有形文化財
- ・所在地 伊勢市朝熊町字岳548
- ・所有者（補助事業者） 宗教法人 金剛證寺
- ・実施期間 平成29年4月3日～平成30年3月31日
- ・事業内容 正面南側の高欄と濡れ縁床の一部と正面北側・側面南側の高欄の補修、軒下の地垂木及び壁斗拱廻りなどの清拭・清掃を行った。
- ・事業費 10,594,800円（市補助2,119,000円、県補助1,059,000円、国補助5,297,000円、所有者2,119,800円）

ケ 紙本著色熊野観心十界曼荼羅保存修理事業

- ・名称 紙本著色熊野観心十界曼荼羅
- ・種別 県有形民俗文化財
- ・所在地 伊勢市小俣町元町753
- ・所有者（補助事業者） 宗教法人 浄土寺
- ・実施期間 平成29年4月3日～平成30年3月31日
- ・事業内容 経年の劣化により表具に虫損、変質等が見られるため、これらの修理を実施した。
- ・事業費 1,407,600円（市補助351,000円、県補助703,000円、所有者353,600円）

(3) 造船資料保存調査

所管する旧市川造船所資料の価値を明らかにして適切な保存を図るため、継続的に調査を行っている。平成29年度は、文化財指定の候補物件として扱うため、造船知識を有する調査員1人で調査を行った。

- ・主な資料 明治時代以降の船舶設計図面など
- ・調査員 1人 調査延べ日数26日（文化財保護一般経費）

(4) 二見浦保存管理計画運営事業

平成18年7月28日に国名勝に指定された「二見浦」について、平成21年度に策定した名勝二見浦保存管理計画に基づき、適切な名勝の整備、活用及び運営を行うものである。平成29年度は、名勝指定地内における現状変更等の取扱いを検討するため、名勝二見浦保存管理計画運営委員会の委員長及び副委員長と個別協議を2回行った。

(5) 旧豊宮崎文庫整備活用事業

大正12年3月7日に国史跡に指定された「旧豊宮崎文庫」について、文庫の概要と文化財保護の大切さを知っていただくために、平成30年3月24日と31日の午前中に現地説明会を開催した。また、31日には樹木医による市天然記念物「オヤネザクラ」の解説も行なった。

(6) 文化財案内板設置事業

市内の指定文化財や史跡等に対し、文化財案内板を設置することにより、その所在を明らかにし、来訪者への周知を図るためのものである。平成29年度は、「伊能忠敬測量の地」板面設置を行った。また、既設案内板6件に英語ガイド用QRコードステッカーを貼付し、外国人来訪者への対応を図った。

4 郷土資料収蔵施設管理運営事業

郷土資料館は、建物の耐震強度不足と老朽化のため平成22年度末に閉館し、平成23年度に解体された。現在は郷土資料収蔵施設として松下倉庫と、平成29年度から旧沼木中学校校舎を活用し、より良い資料保存環境づくりに努めている。

5 郷土資料室管理運営事業

現在、教育委員会が保管している資料の一部は小俣総合支所1階に設けた「郷土資料コーナー」で展示を行っている。また、平成29年度は、より多くの方に展示を見ていただくため、「高柳の夜店」、「イオンタウン伊勢ラパーク」といった商業施設での企画展を開催した。

企 画 展 名	開 催 期 間	入場者数
郷土資料コーナー第11回企画展「沢村栄治展～生誕100周年記念～」	29. 5. 8 ～ 30. 1. 31	—
郷土資料コーナー第12回企画展「チラシに見える商い」	30. 2. 6 ～ 30. 9. 3	—
伊勢市教育委員会高柳商店街企画展「なつかし伊勢の暮らし ～昭和の道具たち～」	29. 6. 1・3・6・8	人 1,173
伊勢市教育委員会企画展よってらっしゃい！みてらっしゃい！「チラシに見える商い」	29.12. 9 ～ 12.24	2,891

6 古市資館管理運営事業

古市参宮街道ゆかりの資料（妓楼・古市歌舞伎・岩城万金丹・画僧月僊関係等）を展示公開している。また、常設展示を補完するとともに、来館者の継続的な確保を図るため、企画展を開催している。

平成18年9月から指定管理者制度を導入し、管理業務を行っている。また、平成26年度からは指定期間を5年間とし、指定管理者制度を継続して導入している。

【古市参宮街道資料館指定管理者】

- ・管理者名 伊勢古市参宮街道資料館運営委員会 委員長 世古 富保
- ・指定期間 平成26年4月1日～平成31年3月31日（5年間）

(1) 企画展の実施

企 画 展 名	開 催 期 間	入館者数
前期特別展「ふるさとの器・伊勢春慶」	29. 7.11 ～ 8. 6	人 382
後期特別展「伊勢の伝統工芸（浅沓・根付・玩具・一刀彫・伊勢和紙・提灯・和釘・神殿）」	29.11.10 ～ 12.10	737

(2) 平成29年度 入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	日 26	日 25	日 26	日 26	日 26	日 26	日 26	日 24	日 24	日 24	日 24	日 26	日 303
入館 者数	人 394	人 400	人 260	人 434	人 300	人 487	人 310	人 1,016	人 369	人 934	人 316	人 463	人 5,683

(3) 平成29年度 2階研修室利用回数・利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	回 53	回 45	回 57	回 53	回 49	回 51	回 49	回 49	回 48	回 44	回 44	回 50	回 592
利用者数	人 574	人 451	人 580	人 521	人 512	人 612	人 484	人 714	人 476	人 431	人 422	人 529	人 6,306

7 伊勢河崎商人館管理運営事業

河崎の歴史的及び文化的所産を保存するとともに、伊勢の新しい交流拠点として、また、市民主体によるまちづくりの活動拠点とすることを目的に、平成14年8月25日に開館した。

なお、施設建造物のうち12件は、平成13年に国の登録有形文化財に登録されている。

平成18年9月から指定管理者制度を導入し、管理業務を行っている。また、平成26年度からは指定期間を5年間とし、指定管理者制度を継続して導入している。

【伊勢河崎商人館指定管理者】

- ・管理者名 特定非営利活動法人伊勢河崎まちづくり衆 理事長 高橋 徹
- ・指定期間 平成26年4月1日～平成31年3月31日（5年間）

(1) 平成29年度 入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	日 26	日 26	日 26	日 27	日 26	日 26	日 26	日 26	日 26	日 25	日 24	日 27	日 311
入館 者数	人 817	人 747	人 620	人 702	人 752	人 761	人 632	人 886	人 513	人 602	人 843	人 936	人 8,811

(2) 平成29年度 貸室利用回数・利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	回 10	回 8	回 6	回 9	回 7	回 8	回 14	回 24	回 11	回 9	回 5	回 37	回 148
利用者数	人 279	人 107	人 71	人 138	人 67	人 80	人 212	人 519	人 166	人 108	人 37	人 704	人 2,488

(3) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
河崎2丁目 地 内	(注) 伊勢河崎商人館南 蔵老空調機取替工 事	空調機設置 電源工事	1組 一式  円 1,275,102	29. 5.25	29. 6.23

(注) 建築住宅課施行

8 尾崎号堂記念館管理運営事業

我が国憲政史上に不滅の功績を残し、世界平和に尽力した尾崎号堂の遺品等を収集、保存、展示し、世界平和の精神を顕彰するとともに、教育、学術及び地域文化の振興と発展に寄与するため、展示室の運営及び会議室の一般開放を行った。また、常設展示を補完するとともに、来館者の継続的な確保を図るため、企画展を開催している。

平成22年4月から指定管理者制度を導入し、管理業務を行っている。

【尾崎罌堂記念館指定管理者】

- ・管理者名 特定非営利活動法人罌堂香風 理事長 土井 孝子
- ・指定期間 平成27年4月1日～平成32年3月31日（5年間）

(1) 企画展の実施

企 画 展 名	開 催 期 間	入館者数
第24回「尾崎行雄と伊勢」	29. 8. 19 ～ 9. 17	人 326
第25回「尾崎行雄とテオドラ夫人」	30. 3. 3 ～ 4. 1	290

(2) 平成29年度 入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	日 26	日 26	日 26	日 26	日 27	日 26	日 26	日 26	日 24	日 24	日 25	日 27	日 309
入館 者数	人 278	人 197	人 114	人 240	人 214	人 151	人 62	人 217	人 75	人 78	人 187	人 290	人 2,103

(3) 平成29年度 2階会議室利用回数・利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	回 48	回 52	回 49	回 54	回 43	回 51	回 38	回 39	回 35	回 32	回 55	回 55	回 551
利用 者数	人 766	人 1,043	人 921	人 1,464	人 747	人 949	人 626	人 714	人 603	人 421	人 1,277	人 1,396	人 10,927

9 山田奉行所記念館管理運営事業

江戸幕府が主要都市に設置した遠国奉行を今に伝える数少ない資料館として、山田奉行所に関する歴史的資料の収集、保存、展示を行っている。また、常設展示を補完するとともに、来館者の継続的な確保を図るため、企画展を開催している。

平成27年4月から指定管理者制度を導入し、管理業務を行っている。また、指定期間を5年間としている。

【山田奉行所記念館指定管理者】

- ・管理者名 山田奉行所記念館友の会 会長 中北 隆敏
- ・指定期間 平成27年4月1日～平成32年3月31日（5年間）

(1) 企画展の実施

企 画 展 名	開 催 期 間	入館者数
特別展「山田のまちと水害」	30. 2. 21 ～ 4. 8	657人

(2) 平成29年度 入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	日 27	日 27	日 27	日 28	日 27	日 27	日 27	日 27	日 26	日 25	日 25	日 28	日 321
入館 者数	人 351	人 596	人 171	人 319	人 337	人 308	人 281	人 559	人 531	人 196	人 200	人 489	人 4,338

(3) 平成29年度 貸室利用回数・利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	回 3	回 2	回 2	回 4	回 3	回 2	回 5	回 2	回 5	回 4	回 2	回 2	回 36
利用者数	人 41	人 16	人 18	人 20	人 98	人 14	人 47	人 16	人 251	人 46	人 18	人 18	人 603

10 観光文化会館施設管理運営・補修事業

(1) 会館管理

民間能力を活用し施設の効果的、効率的な管理運営を行うため、平成18年4月から指定管理者制度を導入している。また、平成21年度からは指定期間を5年間とし、指定管理者制度を継続して導入している。

【伊勢市観光文化会館指定管理者】

- ・管理者名 株式会社スコルチャ三重 代表取締役 濱田 典保
- ・指定期間 平成26年4月1日～平成31年3月31日（5年間）

(2) 指定管理者主催事業

開催日	公演名	事業形態	入場者数
29. 5. 13	ゴスペラーズ坂ツアー	鑑賞事業	人 1,226
29. 6. 4	避難訓練コンサート	鑑賞事業 (市民参加型)	432
29. 6. 14	ピアチェーレコンサートVol.4 (2公演)	鑑賞事業	115
29. 7. 11	鼓童 青い夏	鑑賞事業	676
29. 8. 20	子どものための音楽と絵本	鑑賞事業	127
29. 9. 18	大黒摩季コンサート	鑑賞事業	1,127
29.10. 4	劇団四季「こころの劇場」～ガンバの大冒険～	鑑賞事業	1,162
29.10.15	玉置浩二コンサート	鑑賞事業	1,138
29.11.12	ザ・グレン・ミラーオーケストラ三重公演	鑑賞事業	1,146
29.12.10	ウインターコンサート	鑑賞事業	879
29.12.20	ピアチェーレコンサートVol.5 (2公演)	鑑賞事業	107
30. 1. 13	DRUM TA02018 新春ドラムロック 疾風 総出演	鑑賞事業	704
30. 1. 14	ORANGE RANGEライブツアー	鑑賞事業	1,003
30. 3. 21	スタインウェイを弾こう！みんながピアニスト	市民参加型	135

### (3) 工事・委託関係

会館の安全な運営のため、耐用年数を迎える諸設備の改修工事等を施行した。

#### ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
岩湊1丁目地内	(注) 伊勢市観光文化会館改修工事設計業務委託	設計業務 一式	円 4,590,000	29. 7. 28	29. 12. 22

(注) 建築住宅課施行

#### イ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
岩湊1丁目地内	伊勢市観光文化会館排水管破損修繕工事	既存排水管破損修繕	円 1,242,000	29. 7. 21	29. 8. 17
〃	伊勢市観光文化会館舞台照明電源ケーブル修繕工事	舞台照明電源ケーブル修繕	895,968	30. 3. 1	30. 3. 30
計	2件	—	2,137,968	—	—

### (4) ネーミングライツの導入

新たな財源を確保し、施設の運営及び維持管理等の財源に充てるため、ネーミングライツ制度を導入した。

- ・対象施設 伊勢市観光文化会館
- ・愛称 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢
- ・命名権者 シンフォニアテクノロジー株式会社
- ・命名権料 年額500万円（税込み）
- ・契約期間 平成29年4月1日～平成39年3月31日（10年間）



# 教 育 研 究 所

## ○ 研究関係

教育に関する今日的、将来的な課題について、教育研究所と学校現場が連携しながら、子どもたちの育成に資する研究を進めた。

### 1 教育研究プロジェクト

研究協力校	研 究 課 題
佐八小学校	歴史教材「ふるさと伊勢」の活用に係る実践研究
中島小学校	社会科副読本「わたしたちの伊勢市」の活用に係る実践研究
城田小学校	中1ギャップ解消のための算数授業の試み 【伊勢市教育研究所研修員との協同研究】
小俣幼稚園	健やかなからだを育てる ～子どもたちが夢中になって遊べる環境づくり～

### 2 不登校対策ハーモニーハート総合推進事業

研究協力校	研 究 課 題
倉田山中学校	校区小学校と連携し、不登校未然防止のための魅力ある学校づくりについての調査研究
厚生中学校	中1ギャップ解消に向けた小中連携の研究

### 3 スクールイノベーション総合推進事業

研究協力校	研 究 課 題
有緝小学校	ICTを活用した授業改善の研究 「わかる・つなげる・高めあう子どもをめざして」
早修小学校	ICTを活用した授業改善の研究 「学び合い、認め合い、つながり合える子どもの育成」 ICT機器を活用しつつ、「伝えたいことを、筋道立てて、相手にわかりやすく伝え合う活動」を目指した授業改善についての研究

### 4 資料作成研究

#### (1) 研究協力：歴史資料作成研究会

研究目的：歴史教材『ふるさと伊勢』の編集

#### (2) 研究協力：社会科副読本資料作成研究会

研究目的：社会科副読本『わたしたちの伊勢市』の編集

### 5 情報教育研究

研究協力：情報教育研究会

研究目的：コンピュータの学習利用に関する総合的な研究

(ICT研修講座マニュアルの作成、パソコン・タブレット端末等ICT機器の授業活用  
法研究)

## ○ 研修関係

### 1 平成 29 年度 伊勢市教育研究所主催研修講座結果について

(満足度は、満足・おおむね満足の合計)

#### 【教育講演会】

開催日	内 容	講 師	受講者数 (満足度)
8月 1日	人権教育 (人権政策課との連携)	杉山 文野 (渋谷区男女平等・多様性社会推進 会議委員 フェンシング元女子 日本代表)	310人 【市民含む】 (88%)
8月 8日	特別支援教育 ※県との連携講座 ※特別支援教育コーディネーター・学習支 援員研修会	樋口 一宗 (東北福祉大学教授)	202人 【内市民29人】 (94%)

#### 【教職員研修講座】

開催日	内 容	講 師	受講者数 (満足度)
7月26日	授業づくり (理科)	森田 和良 (國學院大學栃木短期 大学・筑波大学非常勤講師)	51人 (100%)
7月28日	授業づくり (国語)	白石 範孝 (明星大学常勤教授)	121人 (100%)
8月 2日	子ども理解 ※県との連携講座	岩宮 恵子 (島根大学教授)	117人 (99%)
8月 4日	ICT環境整備講座	東浦 道範 (伊勢宮川中学校長)	8人 (100%)
8月 4日	ICTスキルアップ講座 (タブレットの活用)	伊勢市情報教育研究会	11人 (100%)
8月17日	授業づくり (算数) ※県との連携講座	細水 保宏 (明星大学客員教授)	91人 (100%)
8月18日	授業づくり (道徳) ※県との連携講座 ※道徳教育推進教師研修会	島 恒生 (畿央大学教授)	116人 (94%)
8月22日	社会科フィールド講座	千枝 大志 (中京大学学芸員)	22人 (100%)
8月23日	特別支援教育 ※県との連携講座 ※特別支援教育コーディネーター・学習支 援員研修会	中尾 繁樹 (関西国際大学教授)	122人 (96%)
8月24日	【特別講座】 プログラミング教育	鳥羽商船高等専門学校教員	20人 (100%)
12月25日	授業づくり (外国語活動) ※県との連携講座	加藤 拓由 (春日井市立鷹来小学校教諭)	53人 (100%)

【乳幼児教育専門講座】

開催日	内 容	講 師	受講者数 (満足度)
6月25日	乳幼児のことばと心の育ち	今井 和子 (元立教女学院短期大学教授)	78人 (100%)

【若手教員の学びを支える研修講座】

実施日	内 容	講 師	受講者数 (満足度)
6月12日	集団づくり	宮崎 吉博 (前伊勢市教育長・NPO法人ステップワン理事)	36人 (97%)
6月12日	授業づくり①(学級指導)	楠木 宏 (有緝小学校教諭)	41人 (97%)
7月27日	授業づくり②(教科指導)	宮城 弘明 (前スマイルいせコンサルタント・元城田小学校長)	31人 (87%)
12月26日	教育相談	坪田 祐季 (鈴鹿医療科学大学附属 こころの相談センター臨床心理士)	39人 (100%)

○ 子ども輝き生き生き総合推進事業

- 1 いじめや不登校の早期発見・未然防止のため「子どもたちのよりよい人間関係づくり」に関する研究を行った。
- 2 全ての小中学校に非常勤講師を派遣して研究体制の強化を図った。
- 3 全ての小中学校において、児童生徒の状況をつかみながら、それに応じた指導を行うために、年に2回、よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート(hyper-QU)を実施した。診断結果を活用し、学級集団の状況や個人の対人関係力の把握を行い、指導に生かすことができた。
- 4 子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、全ての教職員がよりよい相談相手となるために、カウンセリングマインド向上研修を小中学校11校で行った。また、カウンセリングリーダー研修を年4回行い、各校の教育相談活動の充実を図った。

○ 不登校対策ハーモニーハート総合推進事業

1 伊勢市教育支援センターNEST活動状況

教育支援センターNESTでは、不登校児童生徒の社会的自立を目指した早期学校復帰に向けて、NESTさくらぎ教室(月・水・木)とNEST沼木教室(火・金)を活動拠点に、相談・支援・指導を行った。NEST沼木教室では、自然豊かな環境を生かし、スポーツや工作、栽培活動など様々な活動を行った。

また、学校復帰のきっかけ作りを目的に、教育支援センターNESTの通級生だけでなく、学校にも教育支援センターNESTにも来ることができない児童生徒を対象に、みかん狩りや調理実習などの体験活動を行った。

土・日・祝日を除き、毎日午前9時から午後5時まで、教育支援センターNEST指導員等（6人）が教職員及び保護者からの電話又は面談による相談に応じた。

平成29年度教育支援センターNEST相談件数（延べ件数）

電話	来所	学校訪問	計
677	189	364	1,230

## 2 不登校児童生徒支援委員会

不登校や不登校傾向に至った要因や背景の分析、今後の具体的な支援の方法等について、学ぶ研修会を2回実施し、大学教授等に専門的な指導・助言を受けた。

## 3 不登校・登校しぶりをともに語り考える保護者の会（ホッとLineNEST）

教職員や民生委員等の児童生徒と直接関わる立場の者や保護者が、不登校・登校しぶりについて、大学教授等の専門的な指導・助言を受けるとともに、保護者同士が互いの思いを語る機会を2回設けた。

## 4 メンタルフレンド

学生ボランティアによる相談員（メンタルフレンド）を募集し、教育支援センターNESTでの日々の活動や各種体験活動の支援を行った。また、メンタルフレンドのための研修会を開催し、相談者としてより効果的・実践的な活動ができるように努めた。年齢が近いこと、子どもたちにとって親しみやすく、自立に向けた人間関係構築の一助となった。

## 5 ふれあい広場（スポーツ体験）

毎月2回程度、サンライフ伊勢や御菌B&G海洋センター体育館で、教育支援センターNEST通級児童生徒や不登校傾向、引きこもりがちな児童生徒を対象に、卓球やバドミントン、ソフトバレーボールなどのスポーツ体験を行った。

## 6 不登校の理解と対応のための保護者用資料集『ハーモニーハート』の配付

不登校はどの子どもにも起こりうるということを前提に、子どもとの接し方や学校との連携等の内容を具体的に記載した「不登校の理解と対応のための保護者用資料集『ハーモニーハート』」を小学1年生及び中学1年生の保護者に配付した。（他の学年には前年度までに配付済み）

## 7 相談員の配置

学校にも教育支援センターNESTにも行けない児童生徒への支援を充実させるため、教職経験のあるコンサルタント2人を配置し、児童生徒、保護者及び学校の支援体制を充実させた。

学校からの相談に細やかなアドバイスを行うとともに、担任と連携をとりながら保護者に働きかけたことにより、児童生徒数名が、教育支援センターNESTへの通級や学校への登校ができるようになった。

## ○ カウンセリングルーム総合推進事業

### 1 教育相談 相談件数…276件

土・日・祝日を除き、毎日午前8時30分から午後5時まで、電話または面談による教育相談を実施し、コンサルタント3人が教育相談に応じた。

教育相談内容別件数

不登校	進路	学習	いじめ	友人関係	非行	クラブ	性	特別支援	心身症・神経症	子育て・しつけ	生活一般	その他	計
83	2	43	5	19	2	3	0	20	4	27	50	18	276

### 2 学校訪問 訪問件数…82件

4月～5月に、コンサルタントが全小中学校を訪問し、各学校の状況を把握した。また、実態に応じて学校を巡回し、相談に応じた。さらに、学校からの要請に応じて相談・指導・助言を行った。学校が行う生徒指導において、指導助言や情報提供を行うことで、各学校における不登校やいじめ等の問題への早期発見・早期対応を図ることができ、未然防止につなげることができた。

「スマイルいせ」コンサルタント活動件数

学校訪問	巡回相談	要 請 訪 問					計
		学校・学級経営相談	学級支援・特別支援	研修会講師・助言	相談・カウンセリング	その他（こども課等）	
28	17	18	10	0	7	2	82

### 3 緊急支援員の派遣

各学校の様子及び要請に応じて、最長3か月を原則として緊急支援員を配置した。状況に応じた緊急的な措置を行うことにより、様々な問題への早期対応を図ることができ、未然防止につなげることができた。

緊急支援員派遣延べ日数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日数	11	78	89	50	0	60	57	57	57	60	77	56	652

### 4 カウンセリング 相談件数…1,067件

臨床心理士によるカウンセリングを、月～金曜日・午前9時～午後5時に開設した。悩みをもつ保護者やその家族からの相談が多く、中には本人からのものもあった。

また、臨床心理士2人による親子並行面接ができるよう、毎週月・金曜日の午後は臨床心理士を2人体制とした。その結果、相談時間に余裕ができ、子どもは自分の悩みや考えをしっかりと表現でき、保護者は子どもへの接し方をじっくりと考えられるようになった。

臨床心理士による専門的かつ継続した指導を行ったことで、保護者の不安を解消するとともに、教育支援センターNESTへの通級や社会的自立に向けた学校復帰を可能とした。

## 5 パンフレット及び相談カードの配付

4月にパンフレットと相談カードを市内小中学校の全児童・生徒、教職員等（相談カードは中学1年生のみ）に配付し、いつでも相談できる体制が整っていることを知らせた。

## ○ 情報教育

### 1 ICT支援員の派遣

児童生徒及び教職員の情報活用能力を高めるため、ICT支援員を派遣し、授業・校務でのICT活用の活性化を図った。

### 2 教育用コンピュータの整備

児童生徒が自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応する能力を育成するために、小中学校コンピュータ等の整備充実を図った。

- ・校内サーバー機器更新（中学校8校）
- ・職員室の機器更新（小学校6校、中学校4校）
- ・タブレットパソコンの追加（研究委託校 小学校2校）
- ・パソコン教室の機器更新（小学校1校）

### 3 情報モラル教育

インターネット掲示板やコミュニケーションツールによる子ども同士のトラブルを防ぐため、これらの危険性やトラブルに対する予防的措置のための出前講座を行った。

また、児童生徒向けだけでなく、子どもにインターネットを使わせる際の注意事項など、保護者や教職員向けの情報モラル講座も行った。

- ・情報モラル講座 53回（保護者、教職員向け含む）

## ○ 情報提供

### 1 情報提供及び教育資料の整備

市内小中学校の研究紀要データや、国内各研究機関の研究資料の収集等、教育図書、研究資料を整備、充実するとともに、その活用を図った。

### 2 研究物の発刊及び広報活動

- (1)「伊勢市教育研究所要覧」
- (2)「しょほう」第22号（1月発行）・第23号（3月発行）
- (3)「たより」1～14号
- (4)「研究紀要」52号（年1回発行）